MiTERAS勤怠 説明会資料

~ 人事部・IT企画部 ~

Version1.6 (更新日:9月1日)

Agenda

①勤務予定

- ①-1 SmartHRからMiTERASへ契約情報反映
- ①-2 予定シフト作成
- ①-3 シフトパターンの作成
- ①-4 個人との紐づけ
- ①-5 シフト調整
- ①-6 シフトの強制的な変更
- ①-7 ロジシフトのシフト作成

②勤務実績

- ②-1 出退勤打刻
- ②-2 勤務実績の確認
- ②-3 応援打刻
- ②-4 応援実績の修正
- ②-5 基幹連携
- ②-6 夜勤者が退勤時の注意点

3申請

- ③-1 画面整理
- ③-2 MiTERASの権限について
- ③-3 勤怠確認/出退勤申請
- ③-4 休暇利用申請
- ③-5 時間単位有給について

- ③-6 休日出勤申請
- ③-7 承認
- ③-8 早出・遅刻・早退

4日次月次承認

- ④-1 勤怠承認と代理入力
- ④-2 出退勤/休憩/時間単位有給
- ④-3 会社都合の所定休日
- 4-4 チェック項目
- ④-5 従業員の所定休日日数
- ④-6 调残事前確認
- 4-7 実績承認について
- ④-8 勤怠エラーチェック
- ④-9 実績と予定の乖離
- ④-10 有給/休憩確認
- ④-11 有給休暇取得状況
- ④-12 累計残業時間確認
- ④-13 その他

<u>5</u>その他

- ⑤-1 顔照合
- ⑤-2 休日出勤申請承認後の取消

Agenda

①勤務予定

- ①-1 SmartHRからMiTERASへ契約情報反映
- ①-2 予定シフト作成
- ①-3 シフトパターンの作成
- ①-4 個人との紐づけ
- ①-5 シフト調整
- ①-6 シフトの強制的な変更
- ①-7 ロジシフトのシフト作成

②勤務実績

- ②-1 出退勤打刻
- ②-2 勤務実績の確認
- ②-3 応援打刻
- ②-4 応援実績の修正
- 2-5 基幹連携
- ②-6 夜勤者が退勤時の注意点

3申請

- ③-1 画面整理
- ③-2 MiTERASの権限について
- ③-3 勤怠確認/出退勤申請
- ③-4 休暇利用申請
- ③-5 時間単位有給について

- ③-6 休日出勤申請
- 3-7 承認
- ③-8 早出・遅刻・早退

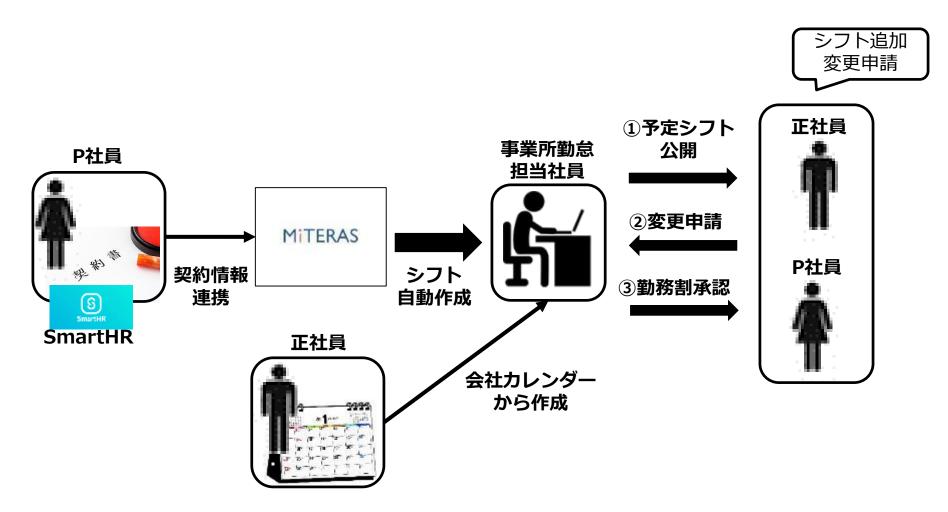
4日次月次承認

- ④-1 勤怠承認と代理入力
- ④-2 出退勤/休憩/時間単位有給
- ④-3 会社都合の所定休日
- 4-4 チェック項目
- ④-5 従業員の所定休日日数
- 4-6 週残事前確認
- 4)-7 実績承認について
- 4-8 勤怠エラーチェック
- ④-9 実績と予定の乖離
- ④-10 有給/休憩確認
- ④-11 有給休暇取得状況
- 4-12 累計残業時間確認
- 4-13 その他

⑤その他

- ⑤-1 顔照合
- ⑤-2 休日出勤申請承認後の取消

■予定シフトの考え方 MiTERAS勤怠では、正社員なら会社カレンダーからの作成、P社員は契約 情報の自動連携により作成することができます。



■MiTERASでP社員シフトの自動作成 MiTERASへのシフト連携を行うには、契約情報の「週の労働日数」・「勤務曜日」・「勤務時間」・「休憩時間」の4項目をSmartHRに記載する必要があり、いずれかが漏れていた場合はMiTERASに連携されず、該当P社員のシフトは手動作成が必要です。

連携

Bさんの契約情報



- ・週の労働日数
- ・勤務曜日
- ・勤務時間
- ・休憩時間



- ・週の労働日数
- ・勤務曜日
- 勤務時間
- ・休憩時間

MITERAS

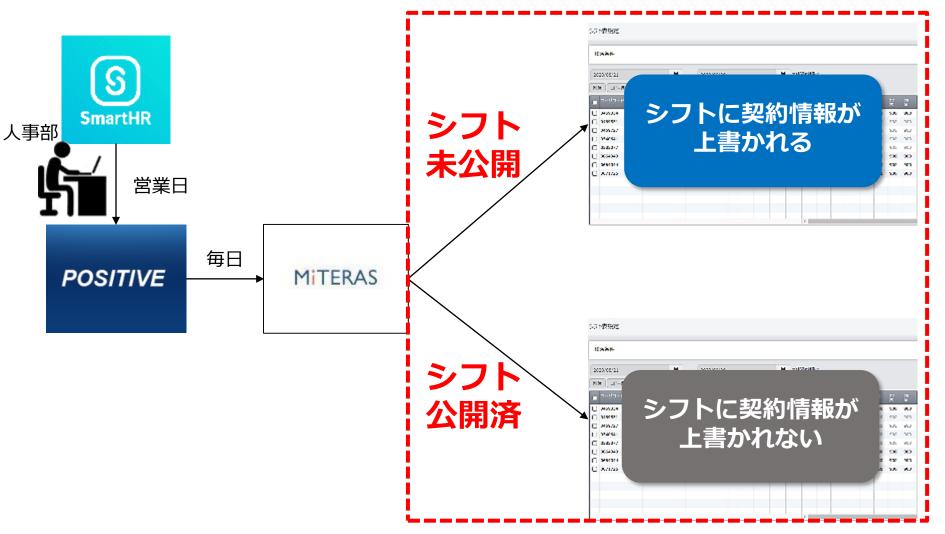




- ・勤務時間
- ・休憩時間



■営業日に連携され、非公開シフトへ上書かれる 契約情報連携は営業日に連携され、シフトが公開されていなければ その契約情報が上書かれます。



(P11~P17参照)

■作成方法

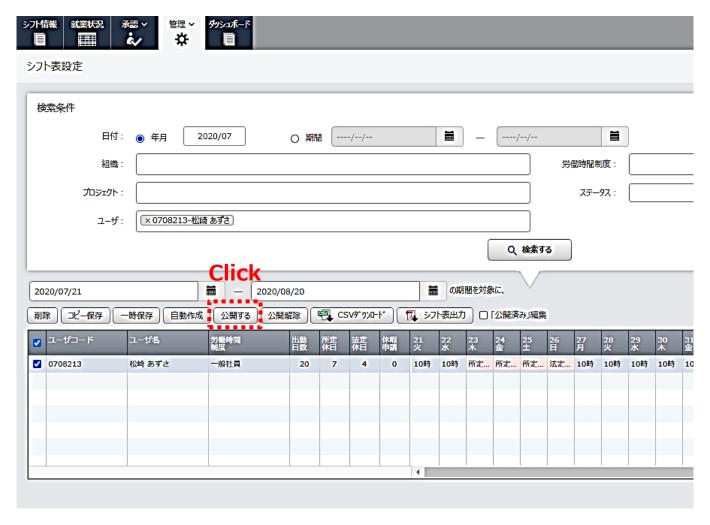
管理>マスタ管理>シフト表設定>検索条件入力>検索する





■シフト公開

該当組織の従業員にシフトが公開されます。 公開されたシフトは、スマホなどから確認できます。



■シフトの確認方法 勤務予定を確認することができます。 四角く囲われている日付が勤務予定日です。





- ■シフトの変更方法は大きく二つ
 - ○継続的に契約上のシフトを変更したい時



Aさんは契約上は月水金の シフトだが、業務上の 都合で**暫く月木金 のシフト**にしたい



シフトパターン設定 P11~

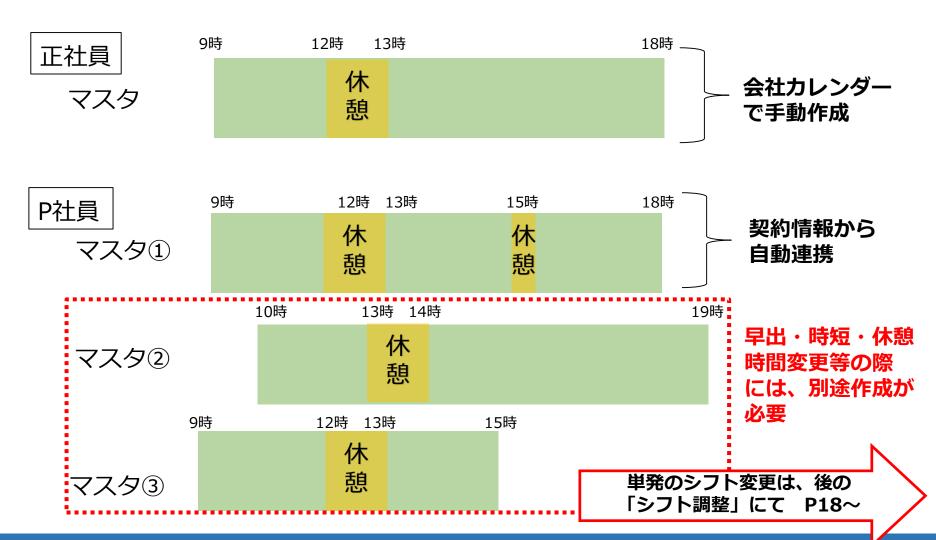
○単発のシフト変更が発生したとき

勤怠担当社員

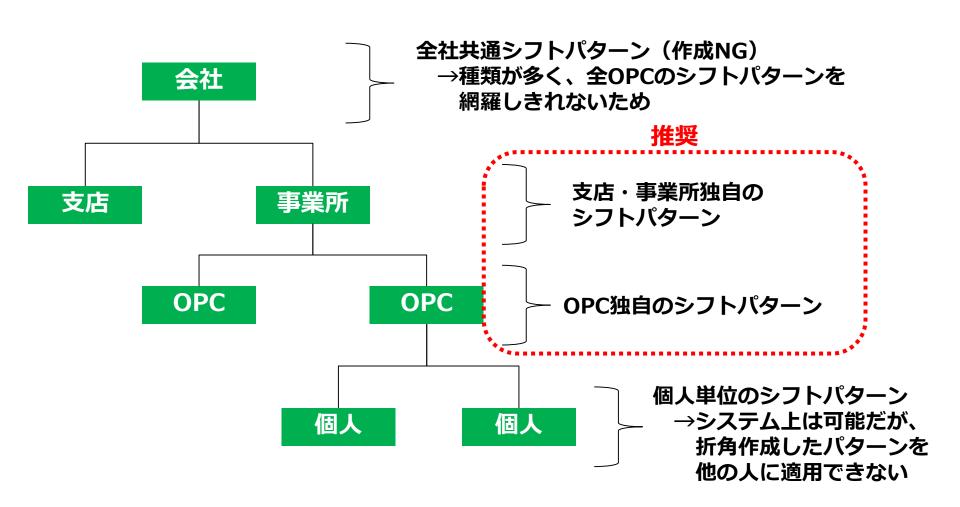
Bさんは契約上は月水金の シフトだが、業務上の 都合で**今週のみ月木金 のシフト**にしたい



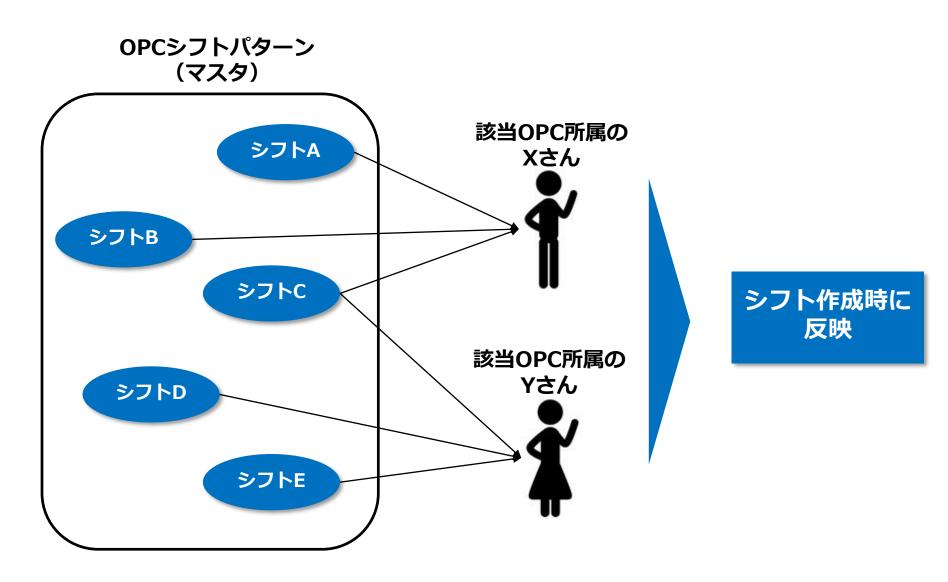
シフト追加・変更申請 P18~ ■シフトパターンとは 会社カレンダーおよびP社員の契約情報以外のシフト(勤務時間)が**継続的に 発生する**際、MiTERAS勤怠側で作成するシフトの種類のことを言います。



■シフトパターンの考え方 シフトパターンは、会社・事業所・OPC・個人単位で作成できます。



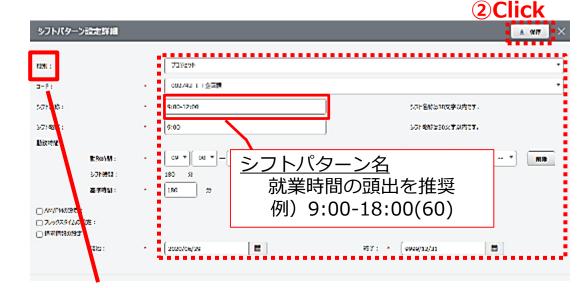
■シフトパターンの個人との紐づけ



シフトパターンの作成

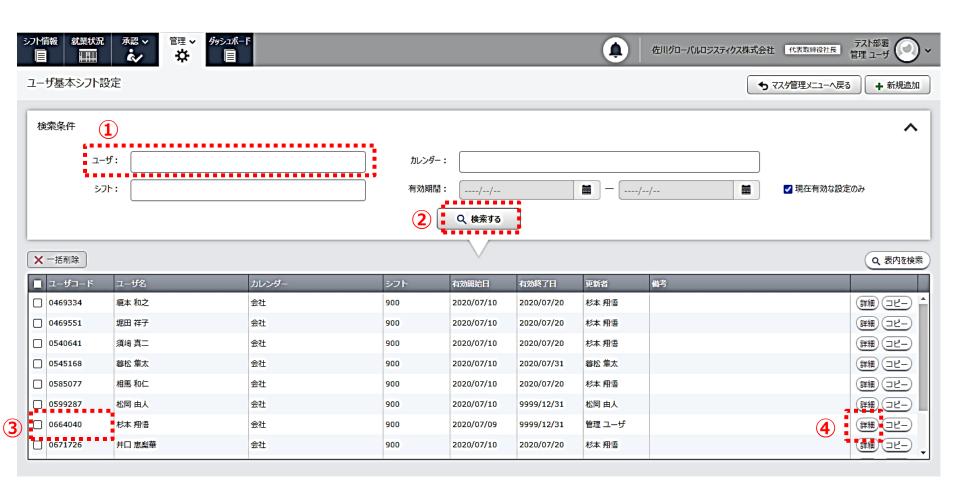
■シフトパターンの追加 管理>マスタ管理>シフトパターン設定>新規追加>必要事項記入>保存





種別	概要
会社	作成NG
組織	事業所共通のシフトを作成
プロジェクト	OPC独自のシフトがある場合に作成 (早番・遅番・時短など)
個人	個人単位でシフトを作成したい場合

- ■個人との紐づけ
 - >管理>マスタ>ユーザ基本シフト設定>ユーザから検索>該当ユーザチェック
 - >詳細



確認者

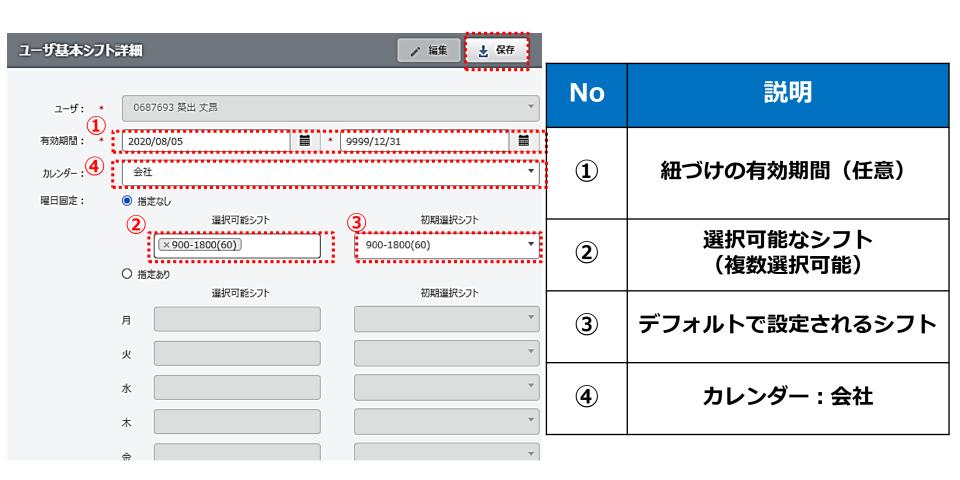
- ■個人との紐づけ ~P社員~
 - >編集>必要事項入力>保存
 - ※「指定あり」にチェック

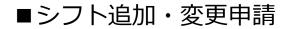


No	説明
1	紐づけの有効期間(任意)
2	曜日ごとに選択可能なシフト (複数選択可能)
3	デフォルトで設定されるシフト

シフトパターンの個人との紐づけ

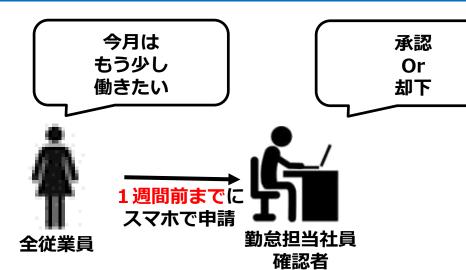
- ■個人との紐づけ ~正社員~
 - >編集>必要事項入力>保存
 - ※「指定なし」にチェック







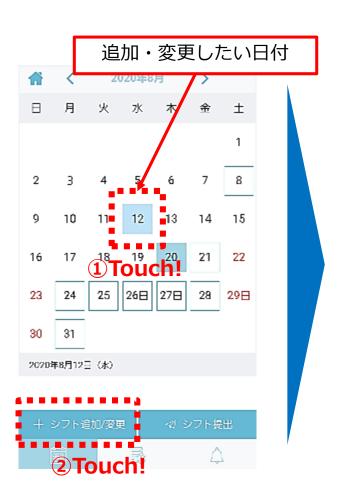




■シフト要請



■シフト追加・変更申請 シフト情報>追加・変更したい日付クリック(1週間後以降) >シフト追加/変更>時間調整>シフト提出







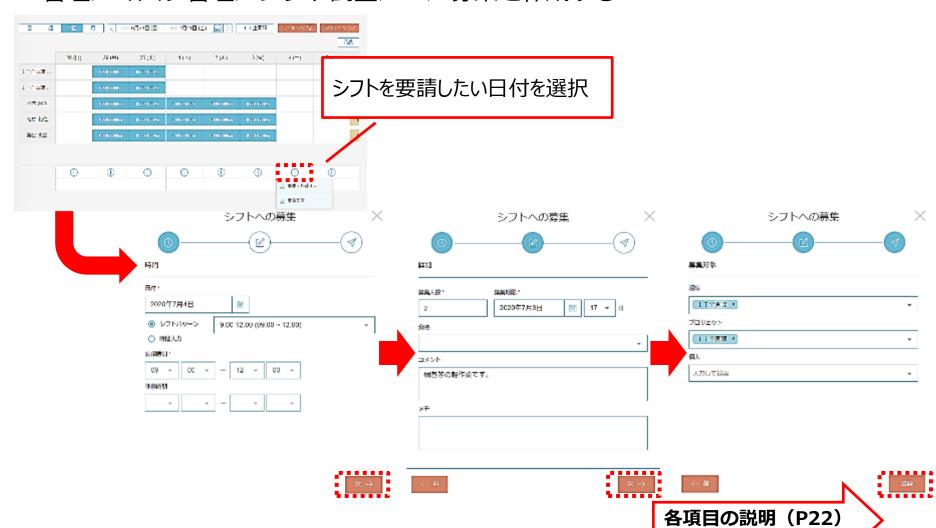


■シフト追加申請の承認
OPCの要員・時間・週の予定労働時間を確認の上、承認か差し戻しを行う。
承認後、ユーザのシフトは上書きされます。
管理>マスタ管理>シフト調整>組織 or プロジェクトで絞りこみ

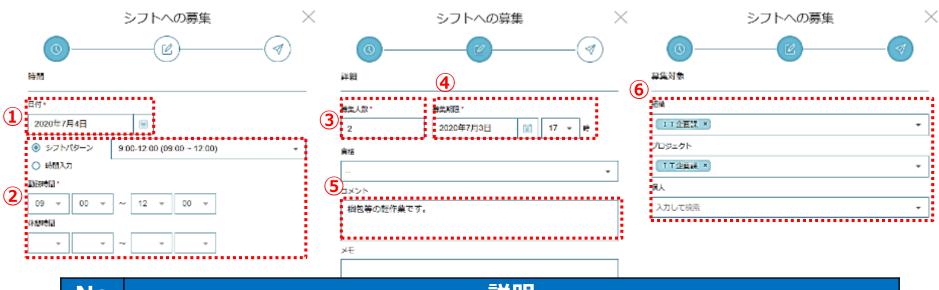


■シフト要請

対象日・時間・人数・作業内容・作業場所等を入力し、募集をかけられます。 管理>マスタ管理>シフト調整>+>募集を作成する



■シフト要請 画面説明



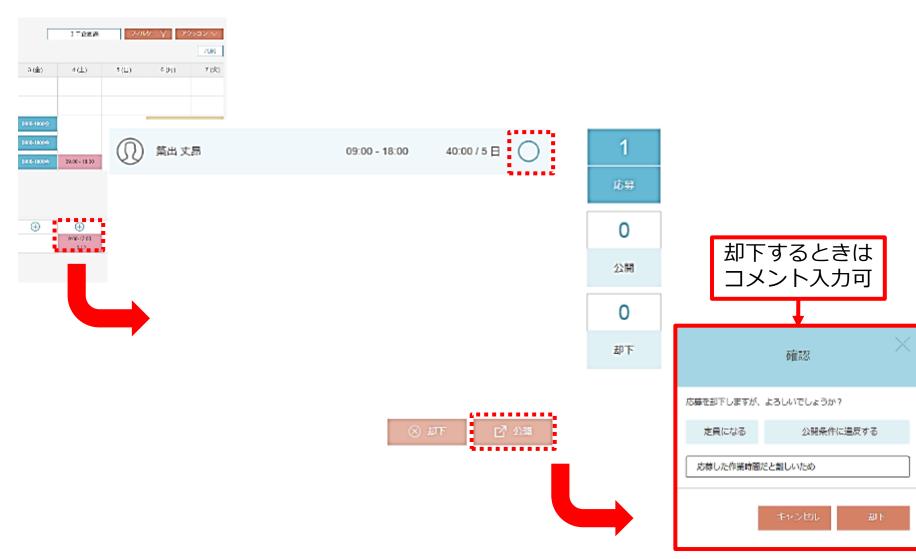
No	説明	
1	勤務してほしい日付	540
2	勤務してほしい時間帯	
3	勤務要請する人数	
4	勤務要請への応募期限	
5	作業内容など→要請通知を見る方が閲覧できます	
6	働くOPCもしくは個人を指定して勤務要請もできます	

■シフト要請への応募 シフト情報>募集のある日付を選択>応募>回答

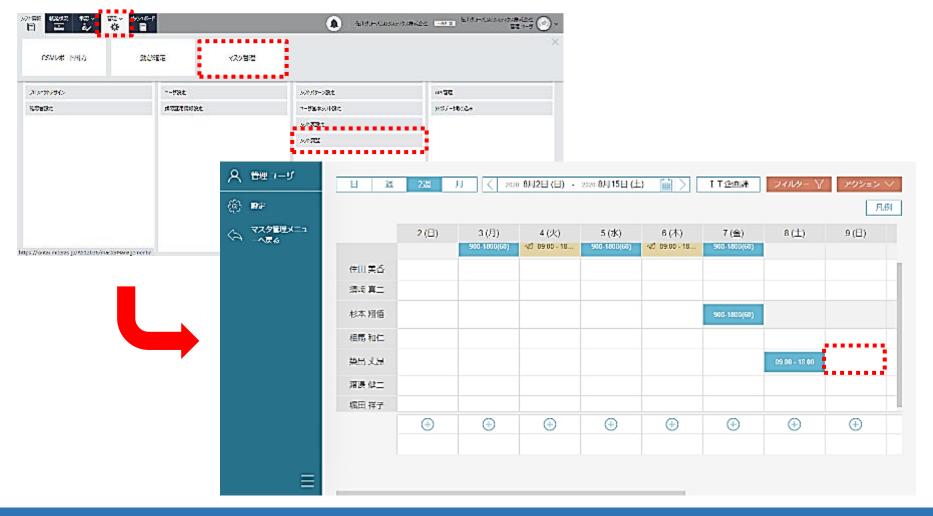




■シフト要請の承認 管理>マスタ管理>シフト調整



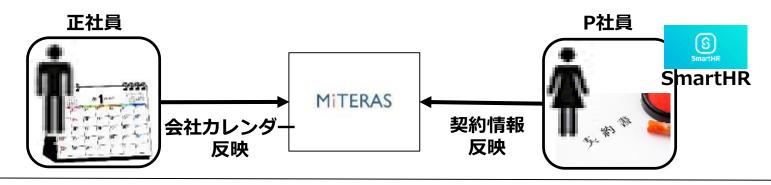
■急を要するシフト変更が生じたとき 急な人員を要しており、シフト要請の手順を踏む時間がないときは、該当者 の了承のもと、事業所側でシフトを強制的に変更することが可能です。 管理>マスタ管理>シフト調整>該当者の変更したい日付クリック



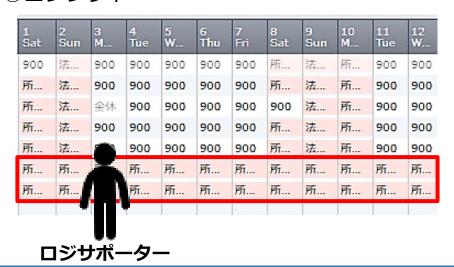
■急を要するシフト変更が生じたとき 勤務時間・休憩時間を順に入力し、公開



- ■日曜日以外のシフトが所定休日で表示 ロジサポーターは特定の出勤日が決められていないため、予定シフトが 全て所定休日で表示される
 - ○正社員・P社員



○ロジシフト



働いてもらう為には、、、

- ①ロジサポーターが申請 or
- ②事業所がシフト要請 or
- ③事業所がシフト入力

■シフト作成の流れ

①ユーザが申請

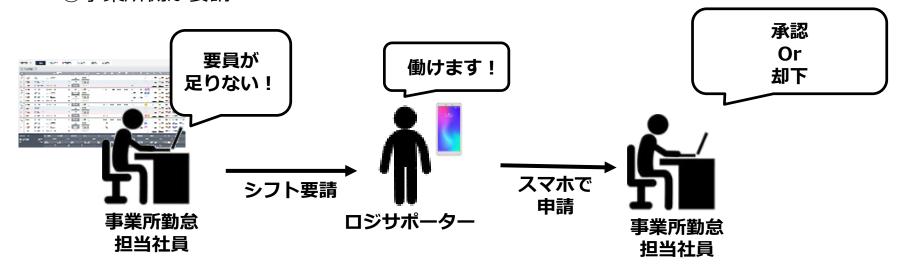


承認 Or 却下



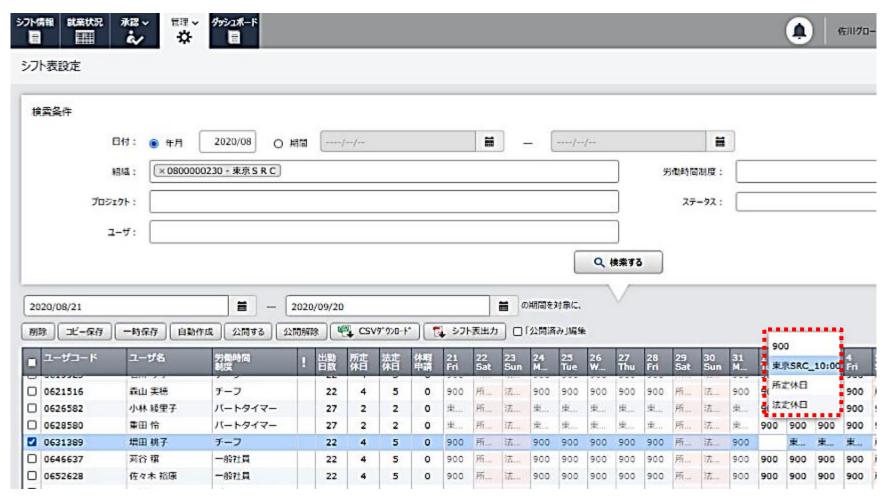
事業所勤怠 担当社員

②事業所側が要請



③事業所がシフト入力

出勤曜日・時間が固定されているようなロジサポーターとオフラインで 承諾された場合は、事業所側で該当者のシフト入力を行ってください。 管理>マスタ管理>シフト表設定



Agenda

①勤務予定

- ①-1 SmartHRからMiTERASへ契約情報反映
- ①-2 予定シフト作成
- ①-3 シフトパターンの作成
- ①-4 個人との紐づけ
- ①-5 シフト調整
- ①-6 シフトの強制的な変更
- ①-7 ロジシフトのシフト作成

②勤務実績

- ②-1 出退勤打刻
- ②-2 勤務実績の確認
- ②-3 応援打刻
- ②-4 応援実績の修正
- ②-5 基幹連携
- ②-6 夜勤者が退勤時の注意点

3申請

- ③-1 画面整理
- ③-2 MiTERASの権限について
- ③-3 勤怠確認/出退勤申請
- ③-4 休暇利用申請
- ③-5 時間単位有給について

- ③-6 休日出勤申請
- 3-7 承認
- ③-8 早出・遅刻・早退

4日次月次承認

- ④-1 勤怠承認と代理入力
- ④-2 出退勤/休憩/時間単位有給
- ④-3 会社都合の所定休日
- 4-4 チェック項目
- ④-5 従業員の所定休日日数
- 4-6 週残事前確認
- 4)-7 実績承認について
- ④-8 勤怠エラーチェック
- ④-9 実績と予定の乖離
- 4-10 有給/休憩確認
- ④-11 有給休暇取得状況
- 4-12 累計残業時間確認
- 4-13 その他

⑤その他

- ⑤-1 顔照合
- ⑤-2 休日出勤申請承認後の取消

初期画面



ID or QRスキャン時



No	説明
1	出退勤時に選択
2	出退勤実績の確認時に選択
3	管理者画面閲覧時に選択
4	応援打刻時のボタン
5	IDカードorQRコード スキャンした人の所属OPC
6	出退勤・体調の 打刻ボタン

■スキャン

>認証機にかざしてスキャン。

社員 : 社員証のバーコード

·P社員 : 名札のQRコード

※旧バッチは使用不可

・派遣社員 : 既存の勤怠HT



名札サンプル

社員番号: 00000000



サガワ タロウ

太郎

東京支店 東京SRC

担当業務:〇〇

スキル:00





反応するまで1秒程度かかります

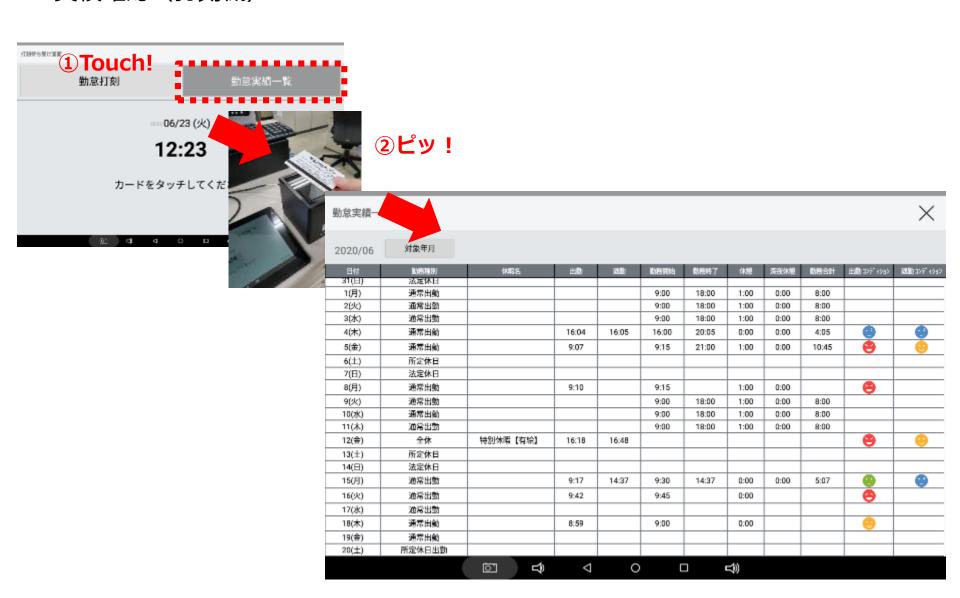
■出退勤 打刻時のコンデイションを押下

出退勤打刻



(順次実装予定)

■実績確認(打刻機)



■実績確認(スマホ) >就業状況









- ■応援打刻の方法(応援元にて打刻)
 - >応援・プロジェクト変更はこちら>プロジェクト選択>スイッチ



→タブレットと組織の紐づけ作業が必要

プルダウンの項目追加について(P37~)

- ■プルダウンの項目追加
 - >管理者画面へ>組織紐づけ設定>プルダウンから組織選択>保存









応援実績の修正について

■OPC毎の稼働工数修正は基幹へ入力
タブレットで打刻したOPC毎の稼働工数に修正があった際は、修正内容を
基幹で修正するようにしてください。MiTERASで修正しても、基幹連携
されません。ただ来年1月以降はMiTERASで修正する運用となります。

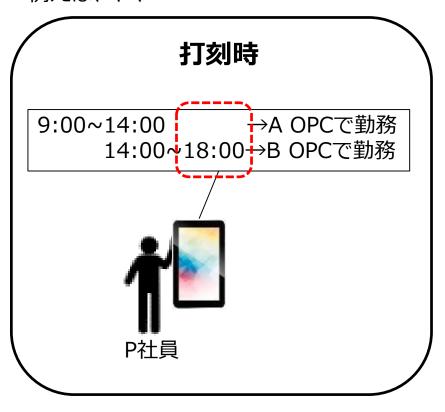
例えば、、、





■始業・終業時間の修正はMiTERASへ入力 **始業時刻と終業時刻の修正はMiTERASから基幹へ連携されますので、 MiTERASで修正**をお願いします。来年1月以降もMiTERASでの修正です。

例えば、、、



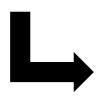


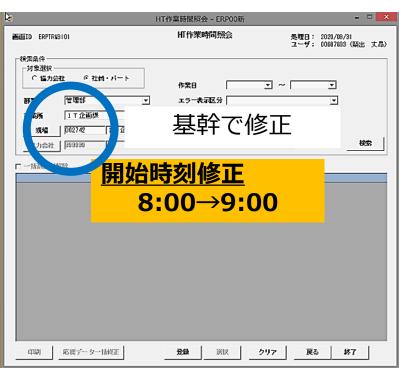
■ MiTERASの画面 就業状況> 勤怠> 入力



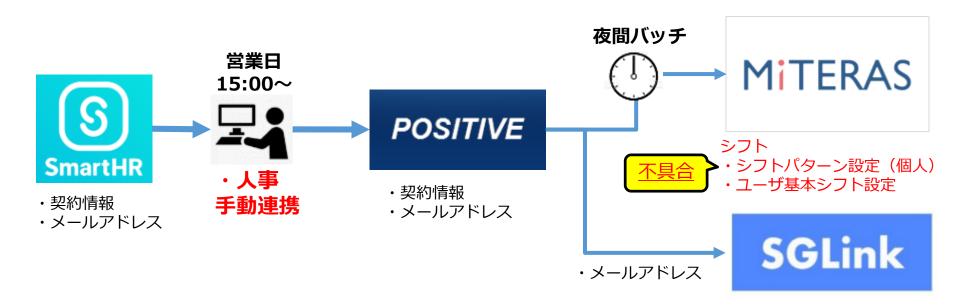
- ■稼働時間内訳の修正は基幹で実施 稼働時間内訳の修正をMiTERASで行うと、基幹のHT作業時間照会画面で 既に連携済みデータとの重複エラーとなりますので、MiTERASではなく 基幹から修正をお願いします。
 - ※基幹でエラーとなった場合は、不要な行削除でご対応お願いします。







■SmartHR/POSITIVE/MiTERAS/SGLinkは以下のように連携しています



不具合内容

① シフトが未連携 (シフト表設定にでてこない)

理由

A:契約の入力内容不備(例:休憩時間の不足)

B:連携側の不具合(調査中)

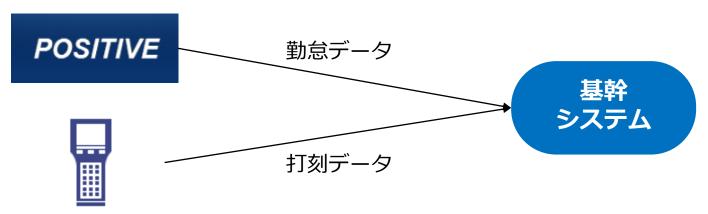
② 公開後のシフトが消える→ベンダー側でリカバリー作業中(9/4に復旧予定)

対応方法

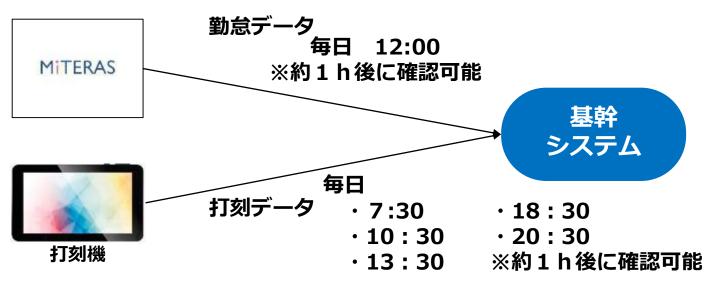
	変換仕様 方法	
現在	未生成	ユーザ基本シフト設定から 新規作成
今後	デフォルト シフト(※)生成	シフトパターン設定(個人) ユーザ基本シフト設定から修正

※デフォルトシフト 全日出勤/9:00-18:00 (60)

- ■連携の仕組み
 - OBefore



OAfter



■日付を跨ぐ勤務の場合は、退勤時に打刻のステップが一つ増えます。



Agenda

①勤務予定

- ①-1 SmartHRからMiTERASへ契約情報反映
- ①-2 予定シフト作成
- ①-3 シフトパターンの作成
- ①-4 個人との紐づけ
- 1)-5 シフト調整
- ①-6 シフトの強制的な変更
- ①-7 ロジシフトのシフト作成

②勤務実績

- ②-1 出退勤打刻
- ②-2 勤務実績の確認
- ②-3 応援打刻
- ②-4 応援実績の修正
- 2-5 基幹連携
- ②-6 夜勤者が退勤時の注意点

3申請

- ③-1 画面整理
- ③-2 MiTERASの権限について
- ③-3 勤怠確認/出退勤申請
- ③-4 休暇利用申請
- ③-5 時間単位有給について

- ③-6 休日出勤申請
- ③-7 承認
- ③-8 早出・遅刻・早退

4日次月次承認

- ④-1 勤怠承認と代理入力
- ④-2 出退勤/休憩/時間単位有給
- ④-3 会社都合の所定休日
- 4-4 チェック項目
- ④-5 従業員の所定休日日数
- 4-6 週残事前確認
- 4-7 実績承認について
- ④-8 勤怠エラーチェック
- ④-9 実績と予定の乖離
- 4-10 有給/休憩確認
- ④-11 有給休暇取得状況
- 4-12 累計残業時間確認
- 4-13 その他

⑤その他

- ⑤-1 顔照合
- ⑤-2 休日出勤申請承認後の取消

MiTERAS権限について

勤怠確認/出退勤申請

休暇取得方法

時間単位有休の取得方法

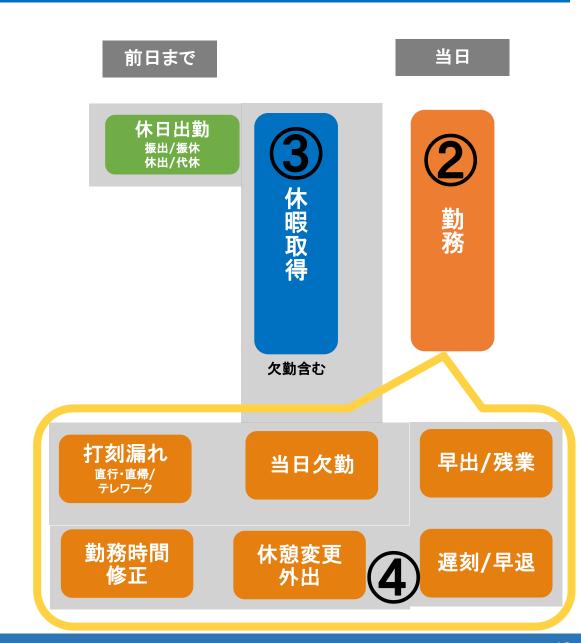
休日出勤の申請方法

休暇/休日出勤の承認

時間単位有給の承認

遅刻/早退/早出の対応

カスタム申請





画面整理



勤怠担当社員



No	項目	内容
1	シフト情報	出勤時間の変更申請、P社員はシフトの追加・OPCからの要請情報が見れます。
2	就業状況	自分の勤怠の確認や休暇/休出申請が行えます。
3	承認	【確認者/組織責任者のみ】②就業状況から行われた申請に対して承認が行えます。
4	管理	確認者権限付与/月度の勤務予定作成(シフト表設定)・シフト調整(勤務要請)
5	ダッシュボード	時間単位有休/実績変更/その他権限付与の申請を行う



マスタ管理

プロジェクト	シフト
プロジェクトアサイン	カレンダー設定
確認者設定 2	シフトパターン設定
	ユーザ基本シフト設定 5
	シアト表設定 6
	シフト調整

No	項目	内容
1	プロジェクトアサイン	OPC配属を指す。POSITIVEより自動連携のため使用しない。
2	確認者設定	各事業所/課の確認者設定が可能。
3	カレンダー設定	削除依頼中。使用しない。
4	シフトパターン設定	事業所/OPC単位のシフトパターンを作成できる。
(5)	ユーザ基本シフト設定	④で作成したシフトパターンを誰が使用するかを割り当てる。
6	シフト表設定	④で作成し⑤で割り当てたシフトパターンを基に、月度の予定を作成する。
7	シフト調整	予定時間変更/予定追加/OPCからの勤務要請の承認が可能。

■PCであれば右上の「V」ボタン、 スマホであれば就業状況>右上スピーカーボタンから確認できます。





有給休暇や他結婚休暇等、残日数の閲覧が可能

※時間有給は、法律の最低5日取得にカウントされないので注意が必要



人事

事業所③

支店長・管理課

所長

支店内の組織の 勤怠承認/代理入力が可能

事業所①

勤怠担当者

OPC(1)

確認者

正社員

パートナー社員

OPC2

【組織責任者について】

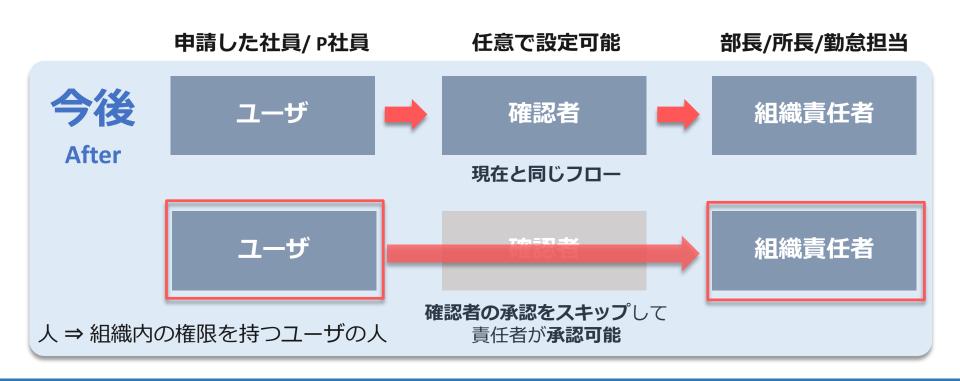
- ・組織責任者は、所長/勤怠担当に付与している
- ・権限付与は人事にて設定が必要(カスタム申請)

事業所②

- ・日次の勤怠承認/他申請の承認をする必要がある
- ・他ユーザの勤怠の入力が可能

Before After



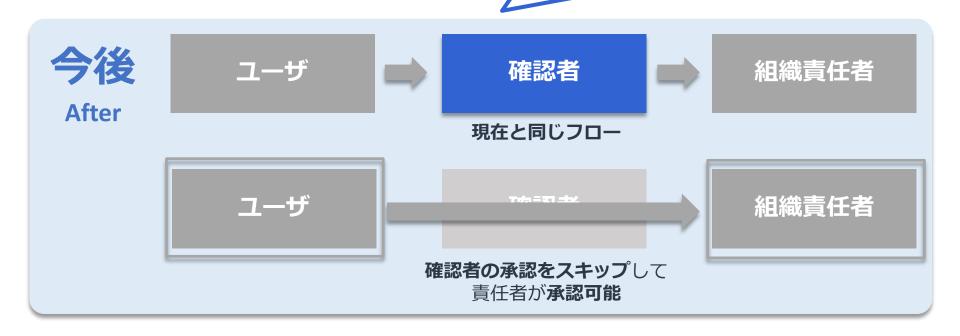


Point!

【確認者について】

- ・確認者は、申請に対して、確認のステータスにすることができる**(≠承認)**
- ・権限の付与は事業所の組織責任者で設定が可能、複数人の設定ができる
- 確認者は設定しなくてもOK(責任者のみの設定で可)
- ・複数人確認者がいる場合、うち1人が確認することで確認ステータスとなる
- ・確認者の確認の有無を問わず、組織責任者による承認が可能

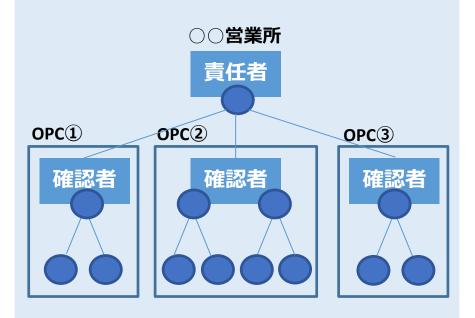
※トライアル期間は正社員全員に確認者権限を付与しています。



確認者設定モデルケース

確認者設定をする場合

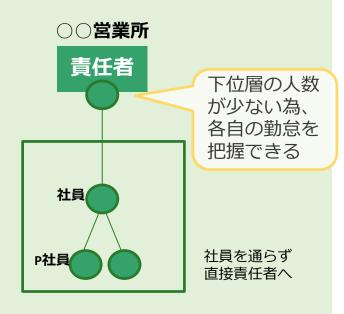
= 事業所 / OPC数 が 多い 組織



【想定される組織】福岡営業所/東京SRC など

確認者設定をしない場合

= 事業所 / OPC数 が **少ない** 組織



【想定される組織】岡山営業所 など



組織責任者/確認者は事業所単位で設定を行っている為、

OPC所属外の事業所内の全従業員の勤怠閲覧/確認ができる

カスタム申請といってましたが・・・

メールでお願いします

- ■宛先 松岡 Cc:松崎 (POSITIVE権限付与同様) までお願いします。
- ■件名
 MiTERAS_組織権限者付与
- ■本文(必須)社員番号・名前・付与してほしい支店事業所名※兼務等あるので、だれがどこの組織責任者にしたいのかを明記してください。

- 権限の運用を以下に記します。
- ○組織責任者の承認組織変更時(人事異動の際は、権限変更が必要です)

フォルダ : ¥¥10.51.34.23¥●拠点提出用¥2. 【人事部】¥新人事システム¥MiTERASマスタ¥組織責任者

ファイル : (●/●まで)組織責任者権限変更

1週間ごとにリスト変更対応(締切:毎週金曜日) ~9/20まで

9/21~ 月2回変更更新対応 (締切:毎月5日と25日まで)

異動 発生





支店・事業所社員





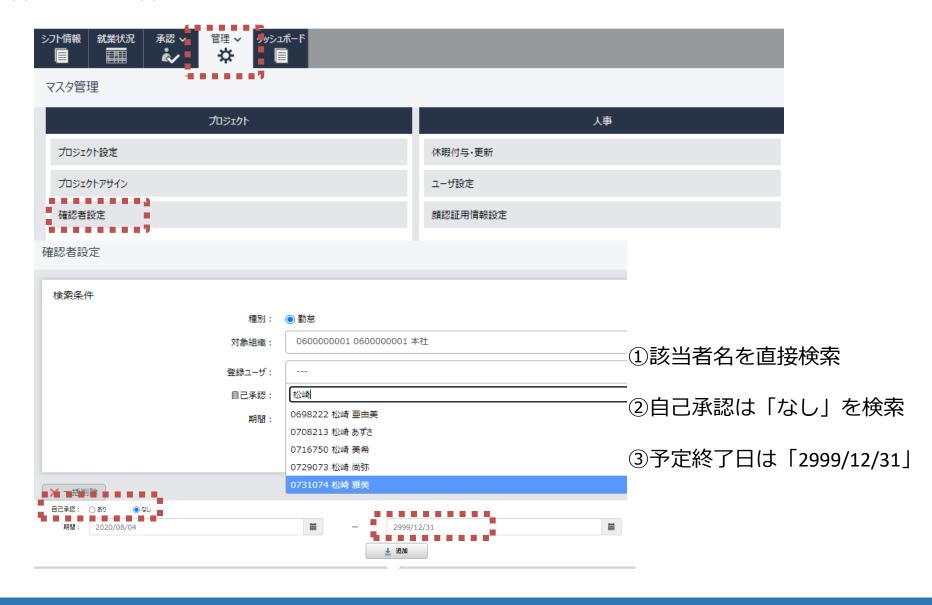




変更

- ○支店長の業務について
 - ・所長の有給承認 各支店判断をお願いします。従来通り支店長にて承認or別の勤怠担当者が承認。
 - ・通知メールについて 支店長の承認行為は少ない一方で支店内の申請通知メールは届くので、 適官通知メールの解除をお願いします。(この後説明)

管理>マスタ管理>確認者設定



①支店内事業所(部署)の勤怠の閲覧・承認が可能です

承認>勤怠> 閲覧可能 (他申請も同様)

②上位代行承認をする

本来承認を行う組織責任者が不在の場合、 さらに上の上長**(管理課/支店長/部長)**が代理で承認を行うことが可能です。 ビューの切替後は、通常の承認と同様の操作を行い、承認します。

注意

上位承認者に属する管理課/支店長/部長の人には、申請に対するメールが送信されます。フォルダを別で用意いただくことを推奨します。

②自分の管轄する組織名が並びます 該当事業所を選択してください



①あなたの承認ビュー⇒組織承認特権 に変更

■権限の整理

内容	① ユーザ P/正社員	② 確認者 事業所にて付与した者	③ 組織責任者 所長/勤怠担当者
打刻・各種申請	O	0	0
応募	0	0	0
シフト作成	×	0	0
募集	×	0	0
他ユーザの 勤怠/申請確認	×	0	0
勤怠代理入力	×	×	0
各種申請の承認	×	×	0



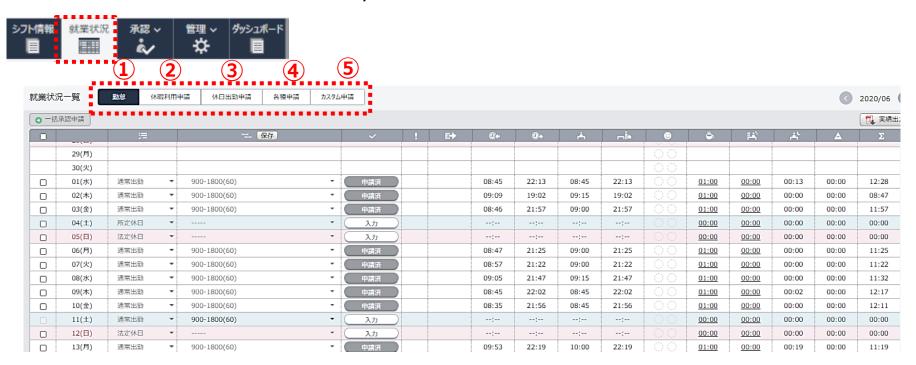
勤怠確認/出退勤申請



休憩変更・時間単位有休の申請

■タブ 就業状況一覧:勤怠予定/実績の確認や申請ができる

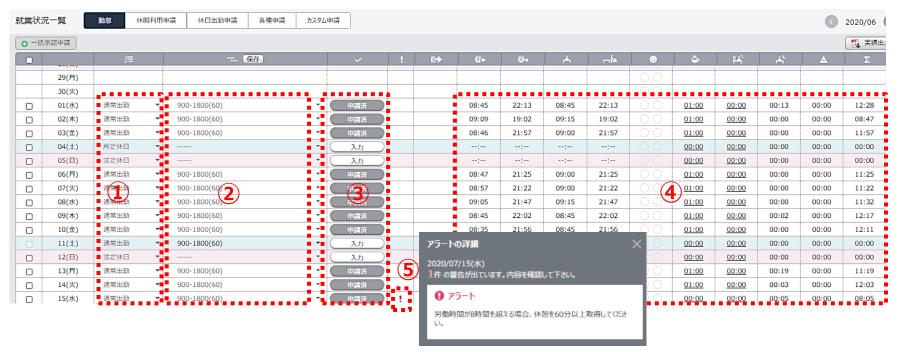
■勤怠確認①



No	項目	内容
1	勤怠	勤務種別/シフト/打刻時間/勤怠(開始終了休憩残業)等と勤怠申請を行う
2	休暇利用申請	欠勤/有休/特別休暇の申請を行う
3	休日出勤申請	振出振休の申請を行う
4	各種申請	早出/遅刻/早退の申請を行う
(5)	カスタム申請	時間単位有休/実績変更/その他権限付与の申請を行う

■就業状況一覧>勤怠 画面説明

■勤怠確認②



No	項目	内容
1	勤務種別	通常出勤/所定休日
2	シフト	シフトパターン名称が表示されます。
3	ステータス/入力	勤怠のステータスと 勤怠申請 ができます。
4	勤怠実績	打刻/勤怠実績/休憩/残業/深夜残業などが表示されます
(5)	アラート	アラートがあると「!」が表示されます。例:勤怠未入力、法定の休憩時間不足

■就業状況一覧>勤怠 >入力



No	項目	内容
1	勤怠入力	勤務開始/終了/休憩を入力
2	休憩	休憩変更が生じた際記載をお願いします。
3	時間有休	時間有休を使用する場合、 <mark>所定労働時間に収まる</mark> 形で使用してください。
4	備考	必ず理由を入力してください。記載無、または不適切な場合 <mark>差戻し</mark> になります。

■注意点

- ■退勤前に入力すること一覧
 - ①打刻のない時の申請
 - ②休憩変更
 - ③時間単位有休の申請
- ■注意
 - ②③について、必ず<mark>退勤前</mark>に 修正/入力をお願いいたします。

退勤後には、本人による直接編集はできなくなり、 組織責任者による差戻しをして入力が可能になります。 もしその場合は、カスタム申請>実績変更申請から対応お願いします。

また契約通りの休憩を取得しているかは勤怠担当によるチェックを行っていただきます。 ご認識お願いいたします。



休暇利用申請

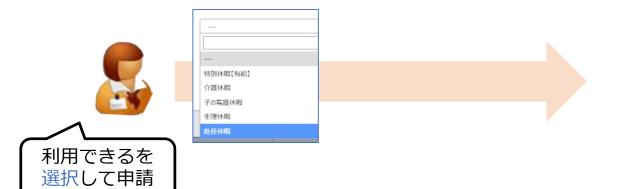


例:欠勤、有給(全・半休)、特別休暇

① 休暇の付与(特別休暇等)



②休暇の利用



事業所

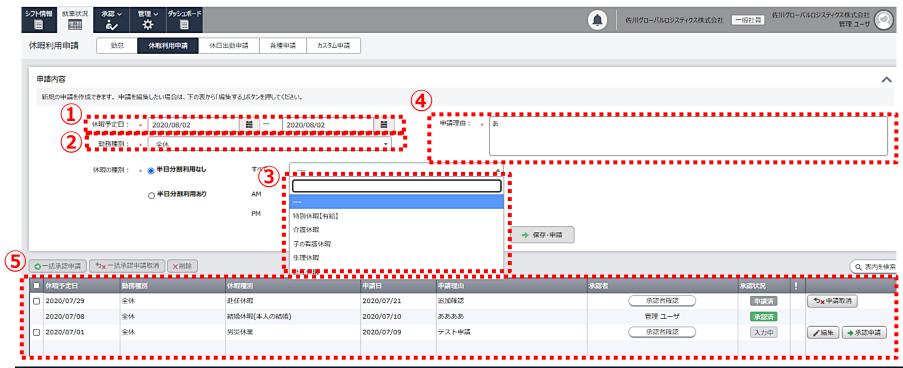


承認

休暇種別		利用	付与者	
有給休暇	全休/半休	付与	自動(人事)	
分和小 树	時間有休	付与	自動(自動)	【残存するもの】
特別休暇	結婚/出産/忌引	付与	人事	・特別休暇・欠勤届 ・臨時特別休暇届
	生理休暇	可	-	・産休・育休等休業WF
	子の看護休暇	可	-	
ほか休暇	介護休暇※	可	-	
KHANA KASI	赴任休暇※	可	-	
	特別治療休暇	付与	人事	
	産前産後休暇	付与	人事	
	育児休業	付与	人事	WF
休業	介護休業	付与	人事	("'
	労災休業	付与	人事	J
欠勤		可	-	
休職		付与	人事	

- ◆8-9月の正社員(嘱託含む)のみの特別休暇は人事側にて月次でチェックします。
- ◆コロナによる特別休暇が収まるまでは、特別休暇(有給)を開放し、月次でチェックを行います。 申請書については、厚労省への助成金申請に必要なので、必ず提出をお願いいたします。
- ◆欠勤は、必要に応じて上司の連絡等の取り決めは行ってください。

■就業状況一覧>休暇利用申請



No	項目	内容	
1	休暇予定日	取得予定日を入力 ※注 予定が休日の場合取得できません	
2	勤務種別	半休/全休/欠勤 の選択	
3	休暇の種別	全休の場合 利用可能休暇から種別を選択	
4	申請理由	理由を記載	
(5)	申請状況	過去の申請状況。取消や差戻しからの再申請が可能。	

■休暇利用申請 休暇利用申請>必要事項入力>保存・申請

※PCからでも可能です





◆休暇種別について

人事が付与することで、

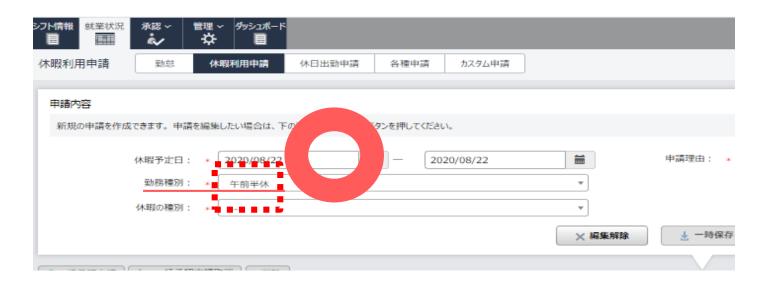
- ・特別休暇 (結婚/出産/忌引き)
- · 産前産後休暇
- ・ 育児休業 他

日程変更または取消す場合は、以下の対応が必要です。

- ①上長承認前は取消し
- ②上長承認後は、上長から差戻し後、取消し

休暇利用申請>

- ①日付を選ぶ
- ②勤務種別:午前半休にする ⇒全休にしない



※全休を選ぶと、下図の表記が出ますが選ばないください。



時間有休を取得するときはカスタム申請より



- ■承認方法 承認>カスタム申請>承認
 - ⇒自動反映はされない【方法はあとページ】

日程変更または取消す場合は、以下の対応が必要です。

- ①上長承認前は取消し
- ②上長承認後は、上長から差戻し後、取消し

■時間単位有休の入力ルール

勤怠担当社員

【制度上のルール】

- ①分単位の取得はできません
- ②日の所定労働時間が分単位の人は切上げます ※右表参照
- ③時間単位年休の取得は年5日分まで ⇒所定×5日分の時間累計分 ※5回ではありません
- ④繰越しは、時間単位で行う
- ⑤年休取得義務(年5日)の対象外です
- ⑥中抜けするような途中利用はできません

1日の通常所定労働時間	年休に相当する時間数
1時間の者	1時間
1時間を超え2時間以下の者	2 時間
2時間を超え3時間以下の者	3 時間
3時間を超え4時間以下の者	4時間
4時間を超え5時間以下の者	5 時間
5時間を超え6時間以下の者	6 時間
6時間を超え7時間以下の者	7時間
7時間を超える者	8時間



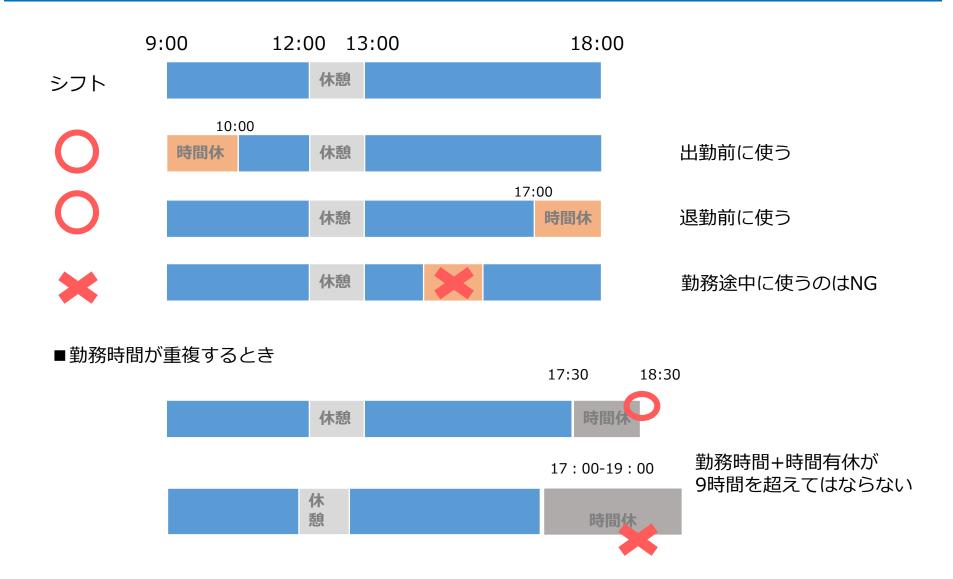


【他 注意事項】

- ①所定労働時間を超えた記載は行わないでください
- ②重複した労働の場合は、(半休同様) 1.00で支払われます 勤務時間分(7.5H)+時間有休(1H)=8.5H分の給与
- ③休憩時間の取得はできないので記載変更が必要です ※7.75HのP社員がとる場合は、15分休憩は加味しない

使用する際の上長連絡等は必要に応じてお願いいたします。

■時間単位有休の入力ルール



■残日数の注意

有休1日 = 所定労働時間 (8H・7H…)

有休残日数は、時間ではなく **小数**で表示がされます。

このため契約の所定労働時間が変わった場合、以下の通りです。

【例:所定労働が8H→3H】

所定労働時間が8時間のとき : 有休残日数が3.5日⇒8H×3.5H=28H

所定労働時間が3時間のとき : 有休残日数が3.5日⇒3H×3.5H=10.5H(切り上げて11H)

契約が変更になった時点から1日のもつ時間が変わります。

※時間有休は、法律の最低5日取得にカウントされないので注意が必要 【対象:有休が年10日以上付与された従業員)



休日出勤申請



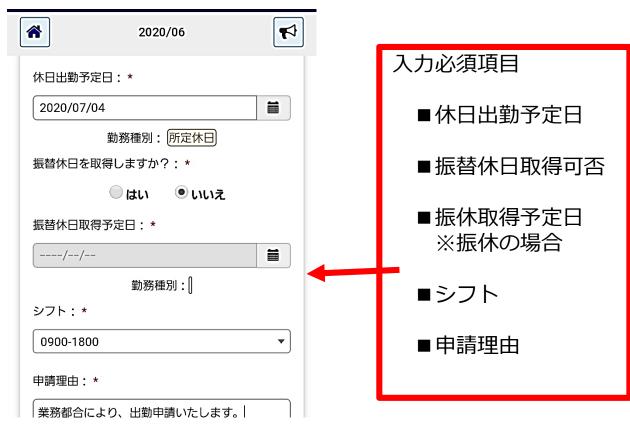
■就業状況一覧>休暇出勤申請



■休日出勤申請 休日出勤申請>



管理職も休日変更する 場合は、こちら。



注意!!



振替休日を取得しますか?

はい

=同月度内で<u>振休</u>を取得

いいえ

=月度を跨いだ代休取得

■P社員の所定休日→出勤日変更

■使用用途

例)週契約3日(月・火・水)の人の場合



今週は1日休みたい けど、来週は4日 働きたいです 今週1日だけ違う 曜日(火⇒木)に 変更したいです。



今週は1日休みたい ですが、再来週1日 多く働きます。

その休みは欠勤になるんですか?

月度内であれば、振出振休を使ってください

P社員は振替出勤のない休出申請はNGです

※月度をまたぐ代休制度は禁止です。

■よい例

B	月	火	水	木	金	±
26	27	28	29	30	31	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10 шон	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31	1	2	3	4	5

■悪い例

日	月	火	水	木	金	±
26	27	28	29	30	31	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10 нов	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31	1	2	3	4	5

■P社員の勤怠の対応方法

■予定より働きたいとき

月度内に休日にしたい日が既に決まっている

⇒「休出申請」の振出/振休で対応

月度内に休日にしたい日は決まっていない

⇒「シフト調整」にて対応

■欠勤するとき

前日まで・当日

⇒ MiTERASにて欠勤の申請 (必要に応じてOPCや事業所に連絡)

無断欠勤

⇒事業所側にて代理入力をおこなう 方法は違うファイルに記載あります。

■会社都合による休み

事業所側にて予定を所定休日に変更する

■代休の取得について

休暇取得申請> 「代休」という項目が出現します。

※休日出勤申請で「振替休日を取得しない」を選択

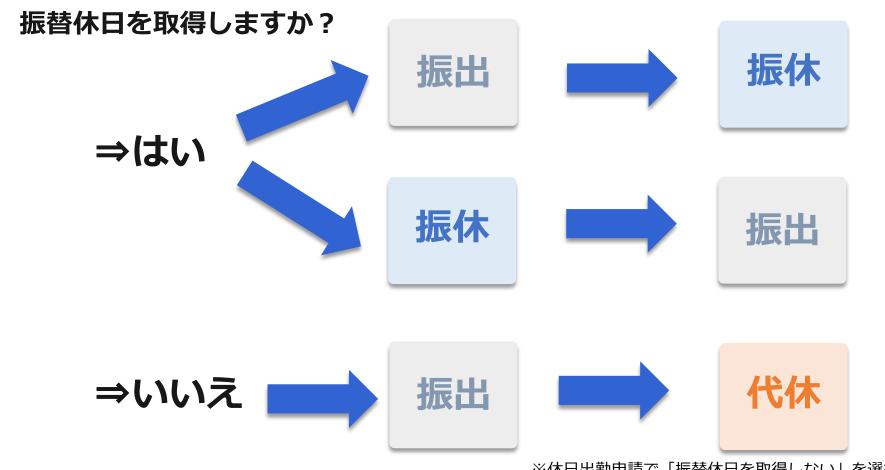
申請内容

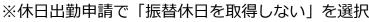
休暇予定日: * 2020/07/14	新規の申請を作成できます。申請を編集(」たい場合は、下の表から「編集する」ボタンを押	してください。		
○ 半日分割利用ありAMPM代体				2020/07/14	申請理由: *
PM 代体	休暇の種別:				
結婚休暇(子女の結婚)			PM	代休 編編素環(準人の結婚)	

【記載事項】

- ・休暇予定日
- ·勤務種別(※全休)
- ・休暇種別 (代休を選択)
- ・申請理由(休日出勤した日を記載)

パートナー社員の代休取得は、原則禁止です。







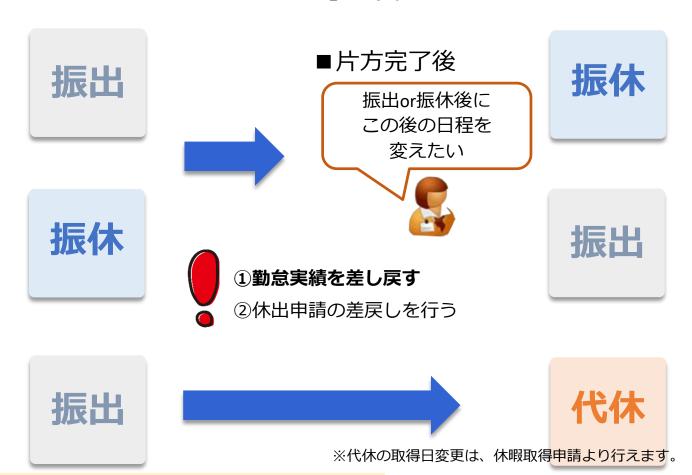
振替休日 休日出勤の振り替る休みを、**同月内**に取得したときの休日 代休 休日出勤の振り替る休みを、**次月度**に取得したときの休日

■振出・振休の取得日の変更について

- ●前提
 - ①承認前の場合は、自分で取り消すことが可能です。
 - ②打刻がない場合は、組織責任者からの「差戻し」で変更
- ■振出/振休双方完了前

振休or振出の 日を変更したい

> 上長より差戻しを してもらい対応



既に休日出勤申請のある日に、重複して休出申請を行うことはできません。 一度申請を取り消してもらってください。 ■承認>詳細>勤務種別組織責任者は休暇利用の代理入力が可能です。



■休暇利用申請・休日出勤申請の承認 承認>社員>休暇利用申請or休日出勤申請



■休暇利用申請・休日出勤申請の承認予定日・勤務種別・申請理由を確認し、承認or差戻し※違う日に休日を取得したい場合は、差し戻しをしてください



■休日出勤承認の確認事項

■確認事項

- ①正社員の場合、翌月度の申請をしていないか
- ②同月度内か(21日から翌月20日まで)
- ③代休取得の場合、該当者は正社員か
- ④週残に該当するか

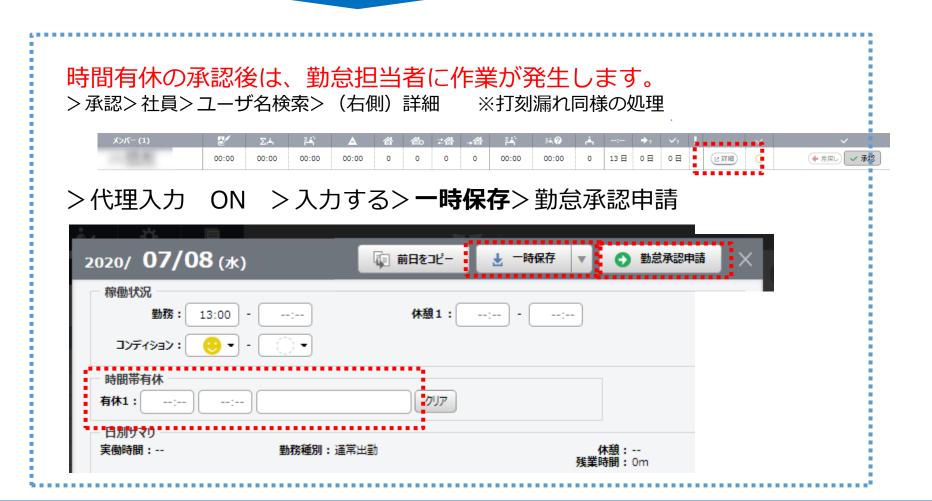


※代休の場合は「いいえ」になる

※代休の取得日変更は、休暇取得申請より行えます。

■時間有休の承認に注意

- ■カスタム申請の承認
 - > 承認>カスタム申請>承認⇒自動反映されません





早出・遅刻・早退



早出/遅刻/早退したとき、

本人・上長に発生するシステム操作はありません。

予定に即した出退勤をお願いいたします。

※各種申請の早出等はご自由に使用いただきますようお願いします。



カスタム申請

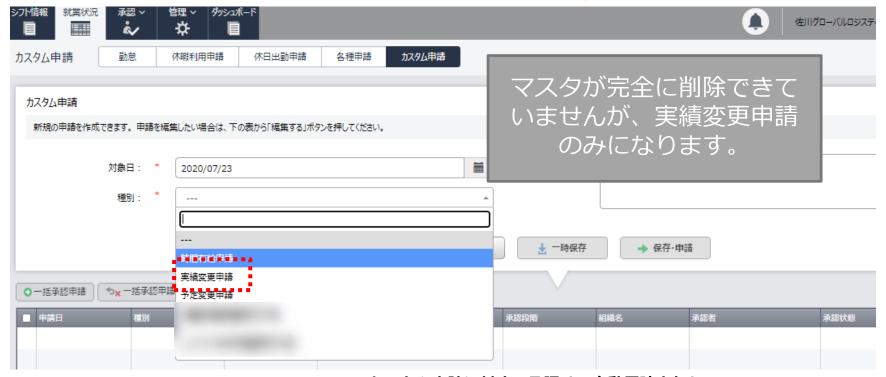


■カスタム申請

- ■就業状況>カスタム申請>
 - ○実績変更申請:休憩時間の変更をする(外出等)
 - ・退勤後に残業が発生したので、退勤修正をする ⇒変更時間を記載
 - ・退勤後に何か修正をする必要ができた

⇒勤怠担当による代理入力

具体的な時刻を必ず記載する



カスタム申請に対する承認は、自動反映されないので、 勤怠担当者は時間単位有休・実績変更には、修正作業をお願いいたします。

Agenda

①勤務予定

- ①-1 SmartHRからMiTERASへ契約情報反映
- ①-2 予定シフト作成
- ①-3 シフトパターンの作成
- ①-4 個人との紐づけ
- ①-5 シフト調整
- ①-6 シフトの強制的な変更
- ①-7 ロジシフトのシフト作成

②勤務実績

- ②-1 出退勤打刻
- ②-2 勤務実績の確認
- ②-3 応援打刻
- ②-4 応援実績の修正
- 2-5 基幹連携
- ②-6 夜勤者が退勤時の注意点

3申請

- ③-1 画面整理
- ③-2 MiTERASの権限について
- ③-3 勤怠確認/出退勤申請
- ③-4 休暇利用申請
- ③-5 時間単位有給について

- ③-6 休日出勤申請
- 3-7 承認
- ③-8 早出・遅刻・早退

4日次月次承認

- ④-1 勤怠承認と代理入力
- ④-2 出退勤/休憩/時間単位有給
- ④-3 会社都合の所定休日
- 4-4 チェック項目
- ④-5 従業員の所定休日日数
- ④-6 调残事前確認
- 4-7 実績承認について
- ④-8 勤怠エラーチェック
- ④-9 実績と予定の乖離
- ④-10 有給/休憩確認
- ④-11 有給休暇取得状況
- ④-12 累計残業時間確認
- ④-13 その他

⑤その他

- ⑤-1 顔照合
- ⑤-2 休日出勤申請承認後の取消



勤怠承認と代理入力



※実績(休憩)変更・時間単位有休含む

現行POSITIVEで勤怠担当の方が 行っている業務の方法です。 原則は本人に対応してもらってください。

■承認>社員







※承認タブが表示されるのは組織責任者/確認者

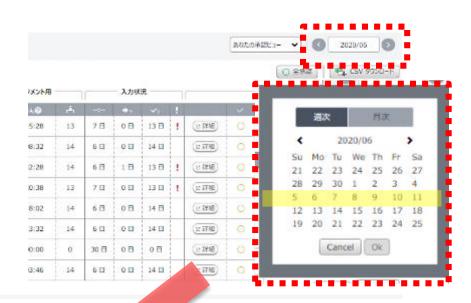
■画面説明 月次勤怠確認



No	項目	内容
1	実績サマリ	月間所定労働/総労働/残業/控除/有休/特別有給休暇/振休/代休
2	労働マネジメント用	残業/予想残業時間/出勤
3	入力状況	未入力/未申請/未承認
4	詳細	従業員の勤務表(出勤簿)に遷移
(5)	差戻し 承認	従業員の 月次勤怠全て を差戻し/承認する
6	CSVダウンロード	日別の勤怠実績をダウンロード

■承認>社員>右上 月>週次>選択>OK





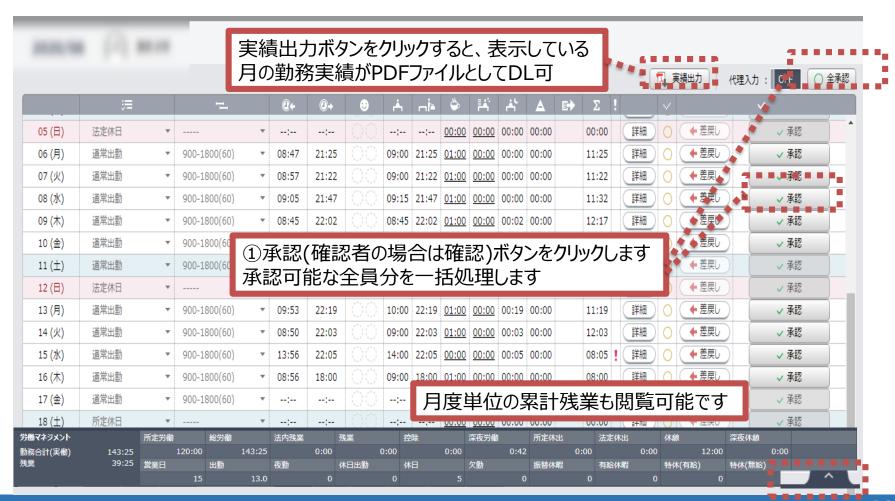


■画面説明 週次(日次)勤怠確認



No	項目	内容
1	グループ	所属事業所の選択ができる
2	未承認	チェックすると承認可能な人のみにフィルタリングが可能
3	_	週の切り替え
4	サマリ	対象日の枠上部をクリックすると、入力内容のサマリを確認が可能。 ※確認済みの場合は右上に確認者名が表示
5	承認	承認可能な全員分を一括処理が可能
6	差戻し	差戻しを行うことで、ユーザ本人が勤怠修正ができる状態になります。 ユーザ本人が勤怠申請をもう1度行う必要があります。 尚、差戻す際には理由の記載が必要です。
7	詳細	従業員の勤務表(出勤簿)に遷移

- ■勤怠の詳細の見方
 - >個人の就業状況の日次の勤怠実績の閲覧と代理入力が可能



■画面説明 週次(日次)勤怠確認



■承認方法

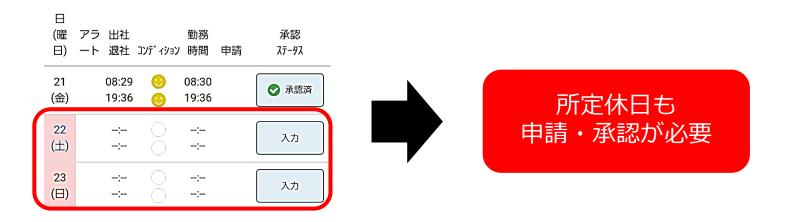
- ①CSV出力でエラーの検出を行う (打刻の入ってない勤怠/休憩時間の変更/早出した人)の確認をする 不正があれば差戻しを行う
- ②週次の画面から、日次単位で承認を行う

【注意】

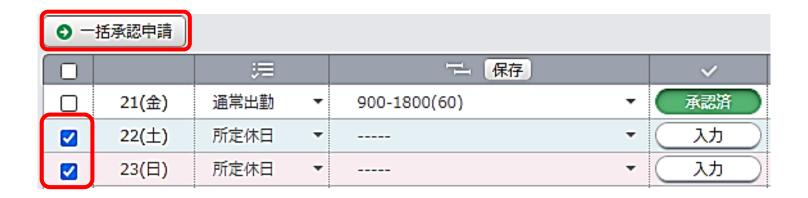
- ・打刻機から打刻したものも承認する必要がある
- ・打刻か入力された出退勤時刻かは、この画面では閲覧不可
- ⇒個人画面/CSV出力で確認が可能(CSV出力推奨)

月次勤怠申請

■月次が締まる時に、**全ての日付(所定休日含)**が承認になっていることを確認してください。 一括申請による申請が可能です。



○PCでは一括申請可能(スマホの場合は一日ずつ申請)



月次勤怠申請

■管理者確認画面



未入力/未申請/未承認/アラート

> 締後全て「O」になるようにしてください!

- ■入力事項
- ・**勤務予定時間 ・休暇(有休含む) ・休日出**りき休暇の入力(長期不在)
- ※会社都合の所定休日への変更は異なります。



2.社員個人の月間の勤怠を入力

>詳細

※所定休日/法定休日の変更はできません。変更はP●参照。



■入力事項

- ·時間単位有給 · 休憩変更時
- ・実績変更する必要があるとき (打刻後残業をした 等)

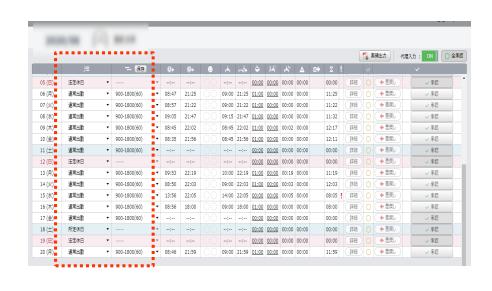
No	内容
1	代理入力をONにする
2	勤怠実績・休憩を入力する
3	備考に入力者の 社員番号・氏名を入れる
4	保存
(5)	承認申請



代理入力は、入力事項によって操作ページが異なります。

■月毎勤怠就業状況より可能な項目

- ・ (無断) 欠勤・他休暇 (有休含む)
- ・特別休暇の入力(結婚等含む)
- ・休日出勤
- ·勤務開始予定時間



■日毎勤怠就業状況より可能な項目

- · 出勤/退勤時刻
- ·時間単位有休
- 休憩変更
- ※ここを変更した場合は、以下を記載 備考に①理由②変更者氏名

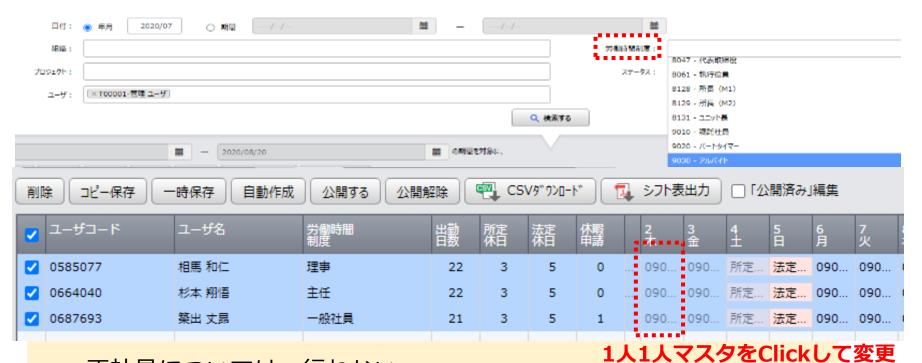


方法についてはマニュアル97P以降を参照下さい。

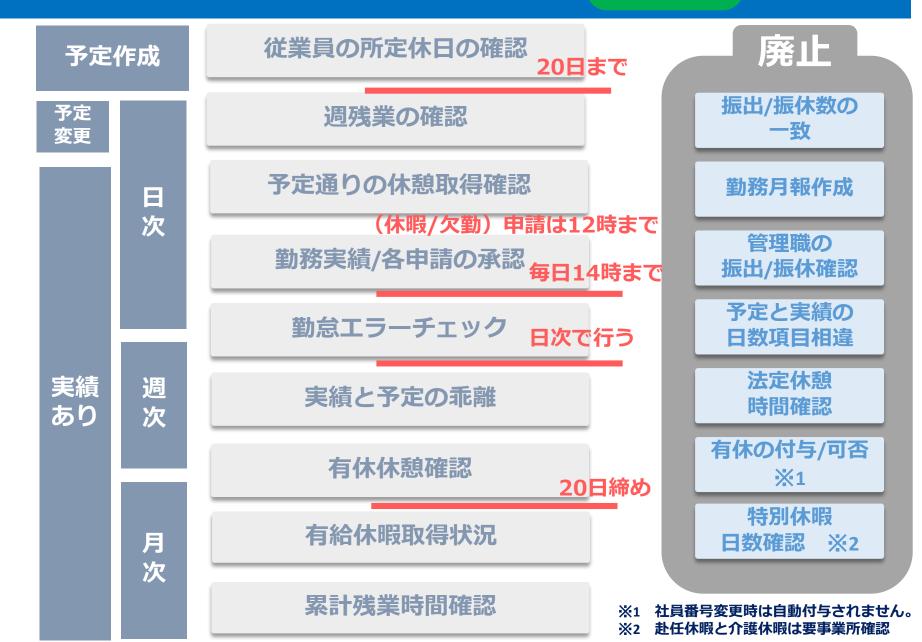
■会社都合で所定休日に変更するとき【P社員のみ】

勤怠担当社員

■管理>マスタ管理>シフト表設定 該当労働日を所定休日に変更

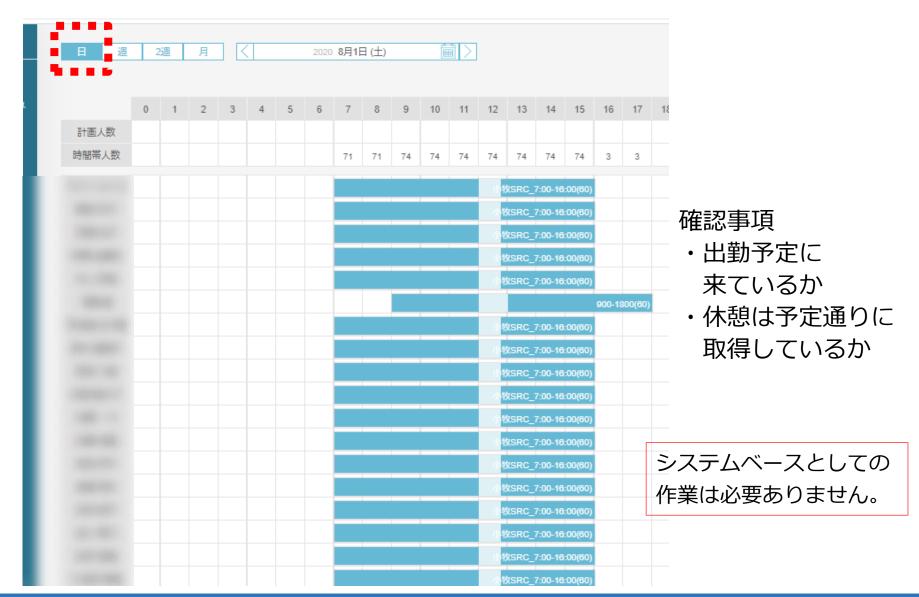


- ・正社員については、行わない
- ・会社都合で所定休日とする対象はP社員のみ
 - ⇒労働時間制度より、アルバイト・パートナー社員を抽出する



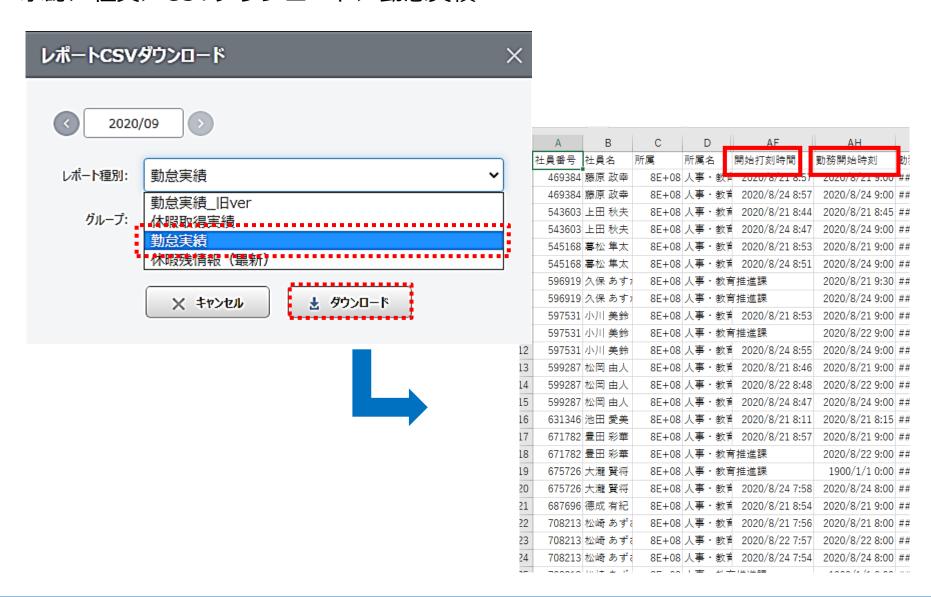
■OPCでの予定通りの出勤(休憩)確認をしたいとき

>管理>シフト調整>日(他OPCを選ぶ)



実績の打刻か自己入力かの見分け方

承認>社員> CSVダウンロード> 勤怠実績



実績の打刻か自己入力かの見分け方

■開始打刻時間:打刻機で打刻した時刻

■勤務開始時刻:丸め後の勤務開始時刻

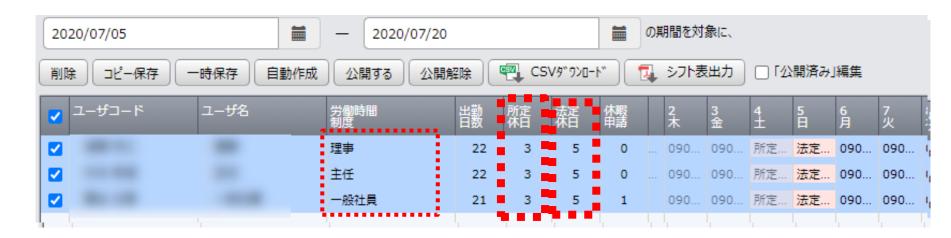
→AF列とAH列の時刻が15分以上違う人とAF列がない人は要チェック

→問題なければ一括承認

1	Α	В	С	D _	AF	АН	
1	社員番号	社員名	所属	所属名	開始打刻時間	勤務開始時刻	助
2	469384	藤原 政幸	8E+08	人事・教	2020/8/21 8.5	2020/8/21 9.00	##
3	469384	藤原 政幸	8E+08	人事・教育	2020/8/24 8:57	2020/8/24 9:00	##
4	543603	上田 秋夫	8E+08	人事・教育	2020/8/21 8:44	2020/8/21 8:45	##
5	543603	上田 秋夫	8E+08	人事・教育	2020/8/24 8:47	2020/8/24 9:00	##
6	545168	暮松 隼太	8E+08	人事・教育	2020/8/21 8:53	2020/8/21 9:00	##
7	545168	暮松 隼太	8E+08	人事・教育	2020/8/24 8:51	2020/8/24 9:00	##
8	596919	久保 あす7	8E+08	人事・教育	推進課	2020/8/21 9:30	##
9	596919	久保 あす7	8E+08	人事・教育	推進課	2020/8/24 9:00	##
10	597531	小川 美鈴	8E+08	人事・教育	2020/8/21 8:53	2020/8/21 9:00	##

■前提

全従業員、休日は全て所定休日としてください。 法定休日は"0"でお願いします。 (場合によっては法定休日を選択するが、初期シフト予定設定時はしない)



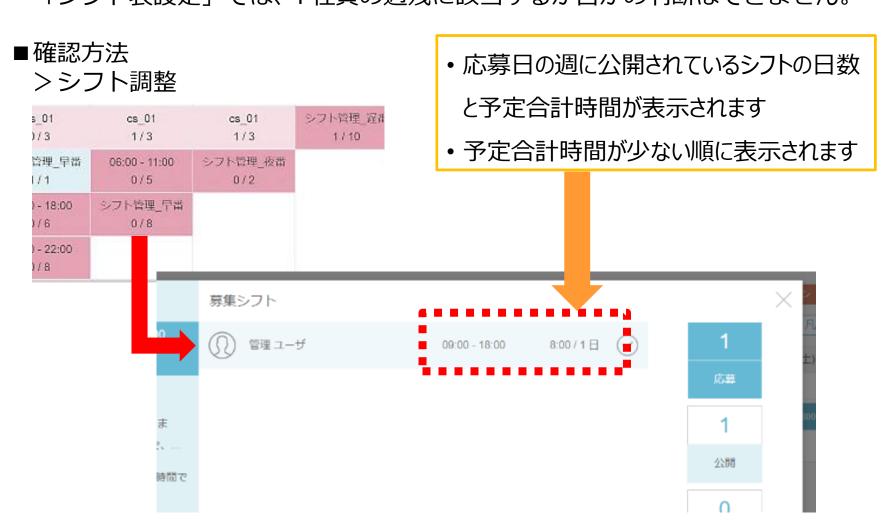
- ■ノレーノレ
 - ①**正社員**については、月の所定休日数が会社カレンダーの 所定休日数と一致させる
 - ②P社員は契約している日数できるだけ働くように勤務予定を組む

8 August 2020							
N	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	
	27	28	29	30	31	1	
	3 9月度の	4 予定作成	5	6	7 公開	8	
	10	11	12	13 9月度	の予定調整	室期間	
	17	18	19	20 確定	21	22	
30	24	25	26	27	28	29	
	N	N MON 27 3 9月度の 10 17 24	N MON TUE 27 28 3 4 9月度の予定作成 10 11 17 18	MON TUE WED 27 28 29 3 4 5 9月度の予定作成 10 11 12 17 18 19 24 25 26	N MON TUE WED THU 27 28 29 30 3 4 5 6 9月度の予定作成 10 11 12 13 9月度 17 18 19 20 確定 24 25 26 27	MON TUE WED THU FRI 27 28 29 30 31 31 3 3 4 5 6 7 公開	

正社員の休出申請は 21日以降行ってください。

- 5~20日まで シフト調整期間
 - ①休暇の申請は可能
 - ②P社員は"休出申請"or"シフト調整"より予定変更
 - ③正社員は休出申請は行わない 労働制度が異なるため
 - ⇒「シフト表設定」から行う

■前提 「シフト表設定」では、P社員の週残に該当するか否かの判断はできません。



■管理>マスタ管理>シフト調整

帯で横軸の計算が必要です。



- ■法定休日出勤(パートナー社員の場合) 日曜日起算の連勤が7日目(土曜)の場合は、該当日を "法定休日"に変更する必要があります。
- ※正社員の場合 4週4体が守られていたいとき(ほとん)
- 4週4休が守られていないとき(ほとんど該当なし)
- ■法定休日に変更する方法 管理>マスタ管理>シフト表設定 シフト作成画面より 所定休日⇒法定休日に変更する必要があります。 本マニュアルP9を参照。

■週残業確認【休日出勤対応】

■確認事項

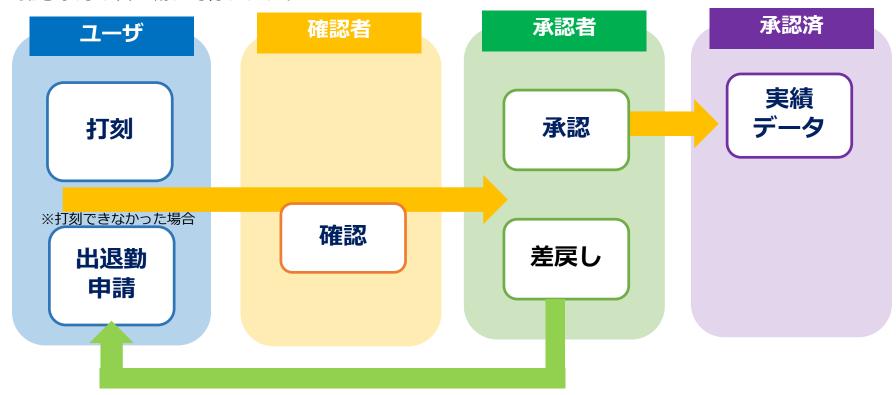
- ①同月度内か(21日から翌月20日まで)
- ②代休取得の場合、該当者は正社員か
- ③週残に該当するか
- ※20日前の45時間に到達するかの判断は、ダッシュボードより確認

休日出勤予定日	ユーザコード	勤務種別	シフト	振替休日取得	振替休日予定日	申請日	承認状況	取得状況	
2020/08/16	T00001	法定休日出勤	900-1800(60)	はい	2020/08/17	2020/08/01	申請済	未取得	◆ 差戻し → 承認
	-								

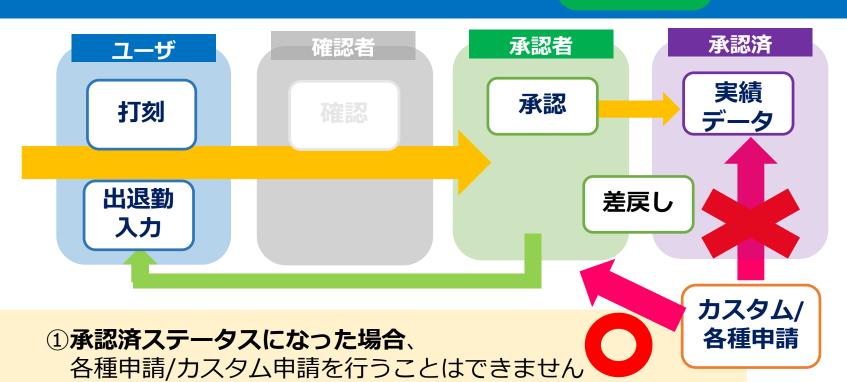
※代休の場合は「いいえ」になる

※代休の取得日変更は、休暇取得申請より行えます。

■勤怠承認について(再掲)勤怠承認は次の流れで行われます。



- ■承認ルールについて
 - ・出退勤/カスタム申請⇒翌日12時まで
 - ・勤怠承認は、翌日14時までに行う



②実績の差戻しを行った場合、 ユーザ本人が勤怠実績を変更できるようになります。 また実績について再度申請いただく必要があります。

⇒必要な場合、勤怠実績の差戻しをしてください。

承認の順番

- ①休暇/各種/カスタム申請(時間有給)
- ②勤怠実績申請

■日次のエラーチェックは以下の通りです。

ダッシュボード

圁

00:00

09:00

00:00

00:00

00:00

00:00

00:00

工数

請求用勤怠

グループ:

00:00

01:00

00:00

00:00

00:00

00:00

00:00

実績サマリ

00:00

00:00

00:00

00:00

00:00

00:00

00:00

- ①打刻漏れ
- ②休憩確認

就業状況

勤怠 承認 (社員)

ユーザ名:

武田 詩音

○ 岡野 和利

森井 三郎

森永 蒼依

垣内 桃歌

臼井 英雄

竹田 信二

打刻

③時間単位有休のエラー

管理 🗸

₩

160:00

160:00

00:00

00:00

00:00

00:00

00:00

承認 🗸



>承認>勤怠> CSVダウンロード



打刻実績と出勤時間(入力した時間)が列別れしているので、 打刻が入っていない部分を確認する必要があります。 ①原則タブレットから出退勤打刻です。打刻機がない場所で勤務する時は備考欄に適切な理由を入力してください。

また漏れがあった場合は速やかに勤怠申請から申請をしてください。

②実績入力する場合は、休憩の入力や時間単位有休を記載しないでください。 カスタム申請 から行って 勤怠担当が入力してください。

Before 現在

パートナー社員は打刻実績の集計 正社員は勤務予定開始時間から勤怠計算開始

After 今後

全従業員勤務実績から集計が行われる

※各種申請の早出/遅刻/早退申請は、

あくまで所定労働時間との実績差異の証拠として必要に応じて利用ください。

勤怠担当社員

■予定と実績の乖離

承認>CSV出力

予定時間と出退勤時間を確認してください。

0	Р	Q	U	V	Ė	AB	AC	AD	ΑE	AF	
片働日	週番号	勤務種別	勤務パタ	シフト開始	ž	フト時間	AM休暇時	PM休暇時	シフト基準	勤務開始時刻	勤務終
2020/7	['] 1 15	通常出勤	20000145	1900/1/1 9:00		480	180	300	480	2020/7/1 8:45	202
2020/7	['] 2 15	通常出勤	20000145	1900/1/1 9:00		480	180	300	480	2020/7/2 9:15	202
2020/7	/3 15	通常出勤	20000145	1900/1/1 9:00		480	180	300	480	2020/7/3 9:00	202
2020/7	['] 6 16	通常出勤	20000145	1900/1/1 9:00	1	480	180	300	480	2020/7/6 9:00	202
2020/7	7 16	通常出勤	20000145	1900/1/1 9:00	i	480	180	300	480	2020/7/7 9:00	202
2020/7	/8 16	通常出勤	20000145	1900/1/1 9:00		480	180	300	480	2020/7/8 9:15	202
2020/7	9 16	通常出勤	20000145	1900/1/1 9:00	i	480	180	300	480	2020/7/9 8:45	202
#####	# 16	通常出勤	20000145	1900/1/1 9:00		480	180	300	480	2020/7/10 8:45	2020
#####	# 17	通常出勤	20000145	1900/1/1 9:00		480	180	300	480	2020/7/13 10:00	2020
#####	# 17	通常出勤	20000145	1900/1/1 9:00		480	180	300	480	2020/7/14 9:00	2020
#####	# 17	通常出勤	20000145	1900/1/1 9:00		480	180	300	480	2020/7/15 14:00	2020
#####	# 17	通常出勤	20000145	1900/1/1 9:00		480	180	300	480	2020/7/16 9:00	2020
#####	# 18	通常出勤	20000145	1900/1/1 9:00		480	180	300	480	2020/7/20 9:00	2020
2020/7	1 15	通常出勤	20000351	1900/1/1 9:00		480	180	300	480	2020/7/1 9:00	202
2020/7	['] 2 15	通常出勤	20000351	1900/1/1 9:00		480	180	300	480	2020/7/2 9:00	202
2020/7	/3 15	通常出勤	20000351	1900/1/1 9:00		480	180	300	480	2020/7/3 10:00	202
2020/7	6 16	通常出勤	20000351	1900/1/1 9:00		480	180	300	480	2020/7/6 9:00	202
2020/7	7 16	通常出勤	20000351	1900/1/1 9:00		480	180	300	480	2020/7/7 9:15	202
2020/7	/8 16	通常出勤	20000351	1900/1/1 9:00		480	180	300	480	2020/7/8 9:00	202
2020/7	9 16	通常出勤	20000351	1900/1/1 9:00	į	480	180	300	480	2020/7/9 10:00	202

※書式設定時刻へ変更

■半休・時間単位有休の休憩確認

勤怠担当社員

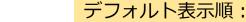
				_			
□ 12 (水) 通常出勤 ▼	900-1800(60)	申請済	1	:	09:00	18:00	00





申請履歴と休憩の列を 確認してください。

■年次有給休暇取得状況

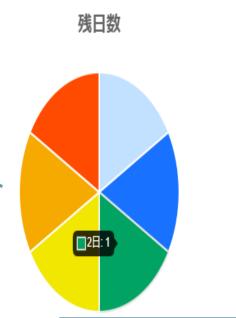


・終了日が近く、且つ残数が多い順で表示

グラフ表示内容:

・残日数の割合グラフを表示

年次有給休暇取得状況







取得済み日数:

消化必要日数:

- ・付与日数が10日以上のユーザーのみ表示
- ・対象ユーザーの場合、下記の通り表示 5日ー**時間単位年休以外の**取得済み日数
 - ※上記結果がマイナスの場合は、0を表示
 - ※付与タイミングによっては5日以上も有り

残日数:

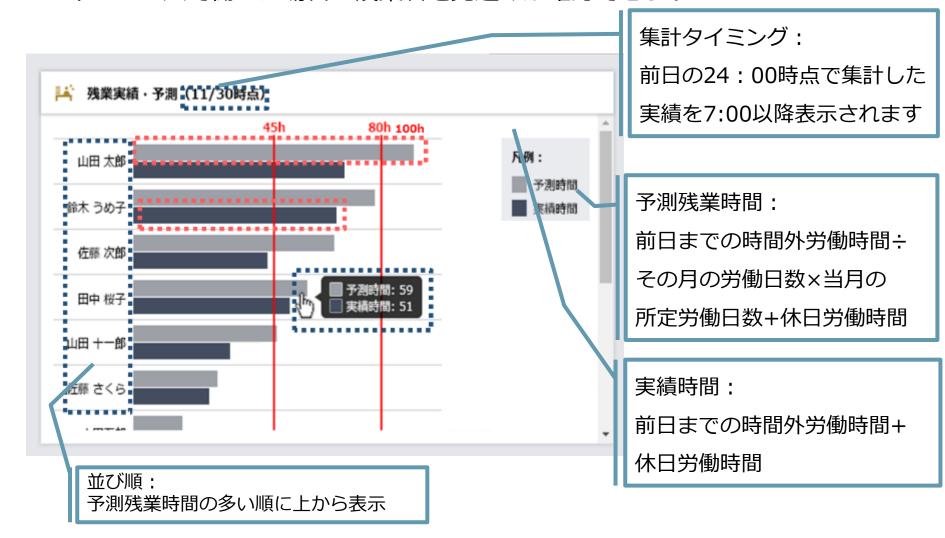
- ・消化必要日数 取得済み日数
- ※結果がマイナスの場合は「0」

> ダッシュボード



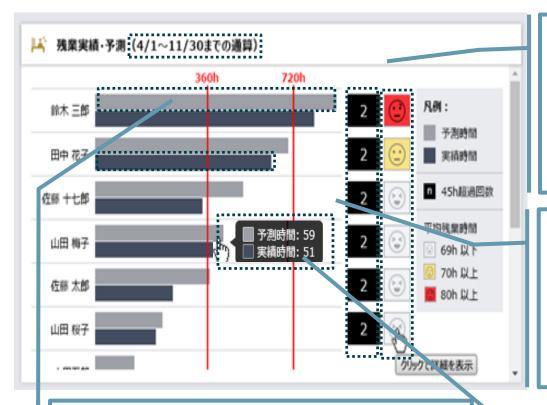
■ 労務管理ダッシュボード:①残業時間・予測 <月間>

- 当月の残業時間と予測残業時間を表示します。
- 今のペースで働いた場合の残業着地見込みが確認できます



■ 労務管理ダッシュボード:②通期残業実績・予測〈年間〉

年間の残業時間累計及び、2~6ヶ月の各平均残業時間の表示



平均残業時間:

2~6か月平均残業時間が70時間以上、 80時間以上見込みで超えそうな場合、 色で注意喚起

※クリックで詳細画面表示

45H超過回数:休日出勤は含まない 通年で時間外労働時間(休日労働は 含まず)の単月合計時間が45Hを超えた (45 <時間外労働時間)回数 ⇒当月の予測残業時間は含めない

予測残業時間:休日出勤は含まない

前日までの時間外労働時間÷

当月労働日数×当月の所定労働日数

⇒前月までの累計時間は確定時間を使用

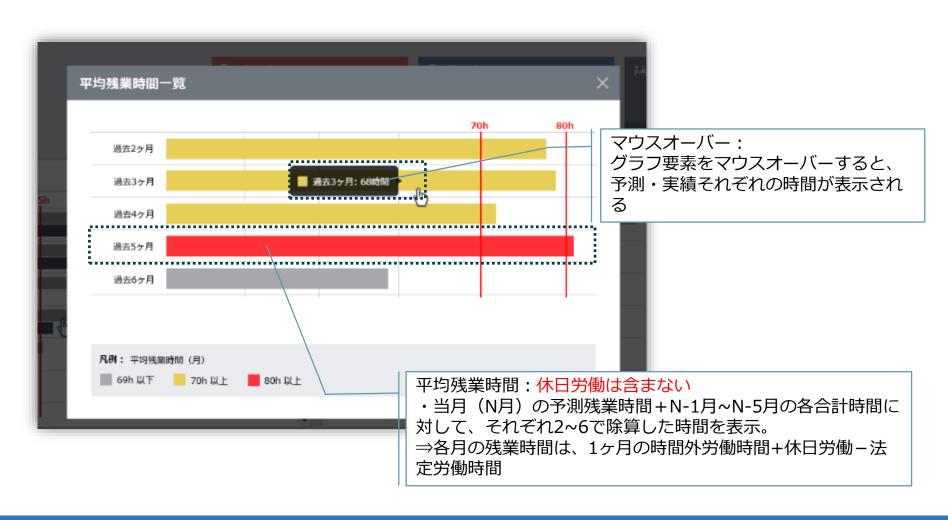
実績時間:休日労働は含まない

前日までの時間外労働時間

⇒通期の実績累計

■平均残業時間_ダッシュボード

- 当月の予測残業時間をもとに、2~6か月の残業時間平均が表示されます
- 残業時間平均が目標値を超えている場合は、警告の色で表示されます



振出/振休数の 一致 休日出勤申請より、 振出に対して振休1つor代休1つが必ず付与されます。

勤務月報作成

実績による勤務月報を自動作成。また各々自分で確認することが可能です。

管理職の 振出/振休確認 管理職でも振出/振休申請で対応。 尚計算は全て1.00倍になるので、裏業務はなくなります。

予定と実績の日数項目相違

予定と実績が異なる入力ができない仕組みとなってます。

法定休憩 時間確認 打刻漏れ同様、補遺帝の休憩不足は「!」表示されます。

有休の付与/可否 ※1 P社員の週契約日数が変化しても自動算出されます。 有給取得は出勤予定の日のみ可能です。 だだし応募機能で出勤予定となった時は取得可能。

特別休暇日数確認※2

事由を人事にて確認の上、適切な日数を付与し その中での取得が可能であるため、必要以上の取得は取れない 仕組みになっています。

■有給休暇の付与方式

◆現行:有給計算式

出勤日数

×週契約日数/7×100

1年の暦日(=365日)

◆新:有給計算式

出勤日数【=勤務日一欠勤】

×週契約日数/7×100

労働日【=1年の暦日一所定休日】

- ※所定休日=出勤を予定しない日
 - ・原則パートナー社員が契約していない曜日
 - ・契約曜日が決まっていないP社員は、勤務予定を組まなかった日
 - ・会社理由のため、休日となった日
 - ※今までは全てP休または特別休暇(無給)として運用
- ■出勤日数に該当する項目
 - 出勤
 - ・休暇項目(有休・育児等)
 - ・特別休暇(慶弔含む)

- ■出勤日数に該当しない項目
 - ・欠勤(=自己都合の休日)
 - ・休日出勤(社員のみ)
 - ・P休⇒ 廃止

※注意※

- ・週の契約日数と勤務日の数値が乖離することがない管理をお願いします。
- ・週契約日数より多い場合、勤務日として加算されます

Agenda

①勤務予定

- ①-1 SmartHRからMiTERASへ契約情報反映
- ①-2 予定シフト作成
- ①-3 シフトパターンの作成
- ①-4 個人との紐づけ
- ①-5 シフト調整
- ①-6 シフトの強制的な変更
- ①-7 ロジシフトのシフト作成

②勤務実績

- ②-1 出退勤打刻
- ②-2 勤務実績の確認
- ②-3 応援打刻
- ②-4 応援実績の修正
- 2-5 基幹連携
- ②-6 夜勤者が退勤時の注意点

3申請

- ③-1 画面整理
- ③-2 MiTERASの権限について
- ③-3 勤怠確認/出退勤申請
- ③-4 休暇利用申請
- ③-5 時間単位有給について

- ③-6 休日出勤申請
- 3-7 承認
- ③-8 早出・遅刻・早退

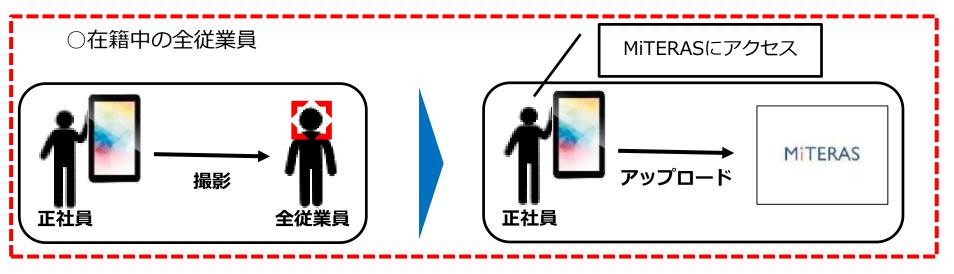
4日次月次承認

- ④-1 勤怠承認と代理入力
- ④-2 出退勤/休憩/時間単位有給
- ④-3 会社都合の所定休日
- 4-4 チェック項目
- ④-5 従業員の所定休日日数
- 4-6 週残事前確認
- 4)-7 実績承認について
- ④-8 勤怠エラーチェック
- ④-9 実績と予定の乖離
- ④-10 有給/休憩確認
- ④-11 有給休暇取得状況
- 4-12 累計残業時間確認
- 4-13 その他

<u></u> 5 その他

- ⑤-1 顔照合
- ⑤-2 休日出勤申請承認後の取消

■顔照合データ登録の流れ

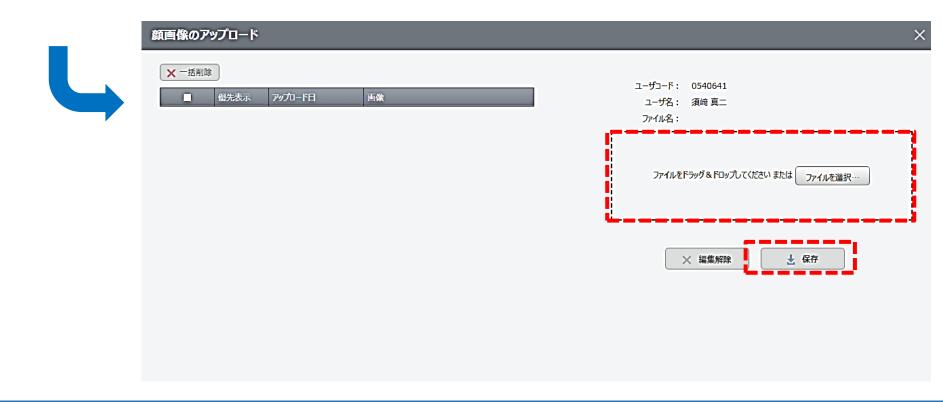


○今後入社する全従業員



■顔写真のアップ方法 管理>マスタ管理>顔認証用情報設定>対象者を検索>追加 >ファイルを選択>保存

ユーザコード	ユーザ名	所属組織	ファイル名	ステータス	更新者	
0469551	走田 存子	1 T企图課	0469551_1.jpg	登録済み	管理 ユーザ	(東本
0469727	液液 经二	1 T企画課	0469727_1-jpg	登録系み	管理 ユーザ	(RX)
0540641	須垢 真二	1 T企面課		未登録		(Eth
0585077	相馬 和仁	1 T企画課	0585077_2.jpg	登録済み	管理 ユーザ	ME



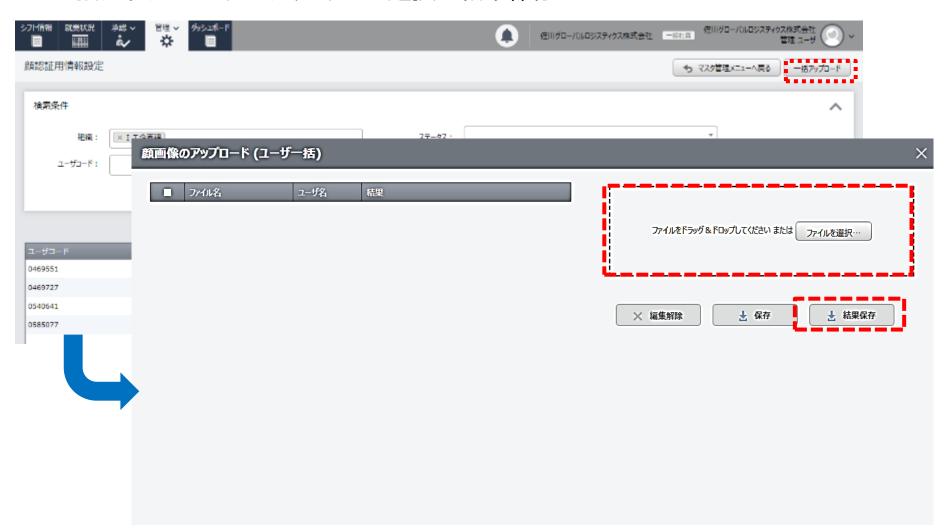
■複数人を一括アップ ~事前準備~ jpg形式でファイル名を社員番号7桁(0付き)にする



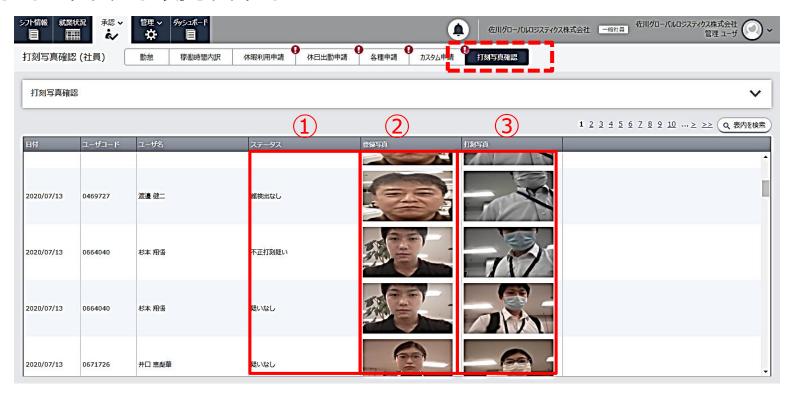
○拡張子 jpg形式

○ファイル名社員番号 7 桁例) 0687693.jpg

■複数人を一括アップ 一括アップロード>ファイルを選択>結果保存



- ■打刻時の照合結果確認方法
 - >承認>社員>打刻写真確認



No	内容
1	顔照合結果
2	登録時の画像
3	打刻時の画像

■承認後の休日出勤 休日出勤申請で承認され、勤務を行った後、代休予定日も出勤する必要が 生じた場合は、次ページの手順通りに行っていただく必要があります。



- ■承認後の休日出勤 休日出勤申請で承認され、勤務を行った後、代休予定日も出勤する必要が 生じた場合は、次ページの手順通りに行っていただく必要があります。
 - ①承認者側の勤怠実績と休日出勤申請のを差戻しを行う

②承認者側で勤怠実績(承認>勤怠より)を差戻しする

③承認者側で休日出勤申請(承認>休日出勤申請)を指し戻す

④本人が休出日(振休変更)で再申請を行う

よくあるQA

内容	回答
シフト作成周期/修正に関して	社員は一カ月(21日〜翌月20日)で作成してください。 ※月次スタート時に人事部でデータ出力しています ※月度が始まったら社員はシフト表設定から修正はNG。 パートナー社員は任意ですが、早めに公開してください ※月度が始まってもシフト表設定からの修正は可
タブレットの顔マークがグレーで選択できない	ケースとして ① 出勤日でない(所定休日等) ② 勤怠実績が先に入っている
振出振休した日にさらに変更を加えたい	振出振休した日に、さらに振出振休はシステム上エラーに なります。最初の申請を差し戻してから再度新しい日付で 申請が必要です。実績がある場合は実績の差戻しも必要です。
夜勤打刻時翌日に退勤が入った	夜勤打刻時は日付を戻す処理が必要になります。 誤った場合は勤怠申請から変更が必要です。
OPCが表示されない	IT企画課宛てにメールで依頼してください。 件名)MiTERAS プロジェクト(OPC)追加 内容)OPC CD 6桁を記載
タブレットで時間不整合エラーがでる	設定画面>日付と時刻>日付と時刻の自動設定OFF>時刻設定
P社員で半休が表示される	表示はされますがシステム上利用できない仕様になっています。 半休の場合は時間有給で対応をお願いします。